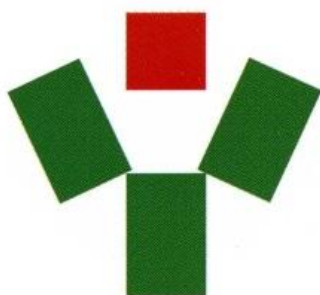


公立大学法人
山形県立保健医療大学
2022 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

令和5年 9月

山形県立保健医療大学評価委員会

令和 4 (2022) 年業績集の発刊に寄せて

山形県立保健医療大学学長

上月正博

山形県立保健医療大学の令和 4 (2022) 年の業績集の発刊の運びとなりました。

これまでの業績集の巻頭言でも繰り返し申し上げてきましたが、本学では、平成 23 (2011) 年より、毎年、業績集が発刊され、本学の活動・実績が具体的に示されています。各教員の活動を総括し、大学のアカデミック・アクティビティを評価する上で、大変良い機会ではないかと考えます。さらに、それらを社会に公表するアカウンタビリティとしても大変重要な資料と考えます。

これまでも申し上げてきましたが、保健・医療の分野では、その職責を担う人々（保健医療専門職）の日々の実践の中では、様々な解決すべき課題が生じ、これらを個別に解決・克服していくとともに、一つの体系として整理・統合し、次の世代に伝えるということが脈々と受け継がれてきました。すなわち、実践、課題提起と問題解決（研究）、体系化、教育・伝承が、保健医療専門職の日常の活動の中で渾然一体としておこなわれております。従って、保健・医療に携わるものは常にそのような意識をもって日常の活動を積み重ね、その記録や成果を作成・保存していく必要があります。さらにそれを総括し、公表することによって、本人の意識付けとなり、また、社会的な価値が付加されると思います。保健医療専門職を養成する本学としては、このような日々の活動やその積み重ねをどのように総括し、公表していくかについて具体的に提示し、検証することが次世代をになう学生・院生の教育の一環にもなります。そのような意味合いからも、本業績集は非常に貴重な教育資材でもあり、財産であると云えます。

本学は、現在、運営・教育・研究において、様々な改革がすすんでいます。このような中で、その足跡が毎年積み重ねられ、堅牢な土台として蓄積されることは、本学の向後の発展にとっても極めて重要なことです。来年以降の益々の業績の積み重ねを期待して、本年の業績集の巻頭の言といたします。

令和 5 (2023) 年 9 月

I. 研究業績

① 著書（単著）

- 1). 上月正博. 国立大学教授・腎臓の名医が教える 運動を頑張らなくても腎機能がみるみる強まる食べ方大全. 東京都：文響社；2022.
- 2). 上月正博. 東北大式！「腎機能改善」レンチンおかず. 京都府：PHP 研究所；2022.
- 3). 上月正博. 心臓を長持ちさせる 東北大式 ゆる筋トレ. 東京都：マキノ出版；2022.
- 4). 上月正博. 眠れなくなるほど面白い 図解 腎臓の話. 東京都：日本文芸社；2022.
- 5). 上月正博. 腎機能が改善する！ 東北大学病院式 腎臓いきいき体操. 東京都：永岡書店；2022.

② 著書（共著）

- 1). 上月正博編・著. あなたも名医! 日常診療に取り入れよう! 継続できる 内科疾患のリハビリ・運動療法. 東京都：日本医事新報社；2022. 1-46, 117-126.
- 2). 上月正博. 重複障害のリハビリテーション医学・医療. 久保俊一, 海老原覚, 上月正博, 牧田茂, 伊藤修, 角田亘編. 内部障害のリハビリテーション医学・医療テキスト. 東京都：医学書院；2022. 215-224.
- 3). 上月正博編・著. 特集 糖尿病のリハビリテーション医療：合併症対策と最新治療. Jpn J Rehabil Med. 東京都：三輪書店；2022；59：1185-1294.
- 4). 日本フットケア・足病医学会編（上月正博査読委員）. 重症化予防のための足病診療ガイドライン. 東京都：南江堂；2022.

② 原著論文等・総説

- 1). Bennett PN, Kohzuki M, Bohm C, Roshanravan B, Bakker SJL, Viana JL, MacRae JM, Wilkinson TJ, Wilund KR, Van Craenenbroeck AH, Sakkas GK, Mustata S, Fowler K, McDonald J, Aleamañy GM, Anding K, Avin KG, Escobar GL, Gabrys I, Goth J, Isnard M, Jhamb M, Kim JC, Li JW, Lightfoot CJ, McAdams-DeMarco M, Manfredini F, Meade A, Molsted S, Parker K, Seguri-Orti E, Smith AC, Verdin N, Zheng J, Zimmerman D, Thompson S; Global Renal Exercise Network (GREX). Global Policy Barriers and Enablers to Exercise and Physical Activity in Kidney Care. J Ren Nutr. 2022 Jul;32(4):441-449. doi: 10.1053/j.jrn.2021.06.007. Epub 2021 Aug 13. PMID: 34393071
- 2). Suzuki F, Sato H, Akiyama M, Akiba M, Adachi O, Harada T, Saiki Y, Kohzuki M. Changes in the Quality of Life of Patients with Left Ventricular Assist Device and their Caregivers in Japan: Retrospective Observational Study. Tohoku J Exp Med. 2022 May 25;257(1):45-55. (doi: 10.1620/tjem.2022.J016. Epub 2022 Mar 31. PMID: 35354693 Free article.)
- 3). Sakuyama A, Ogawa Y, Xu L, Komatsu M, Miura T, Namai-Takahashi A, Kohzuki M, Ito O. Effects of Exercise Training on the Renin-Angiotensin System in the Kidneys of Dahl Salt-Sensitive Rats. Med Sci Sports Exerc. 2022 Jul 1;54(7):1105-1113. (doi: 10.1249/MSS.0000000000002901. Epub 2022 Feb 28. PMID: 35220367)
- 4). Miura T, Sakuyama A, Xu L, Qiu J, Namai-Takahashi A, Ogawa Y, Kohzuki M, Ito O. Febuxostat ameliorates high salt intake-induced hypertension and renal damage in Dahl salt-sensitive rats. J Hypertens. 2022 Feb 1;40(2):327-337. (doi: 10.1097/HJH.0000000000003012. PMID: 34495901)

- 5). Yamakoshi S, Nakamura T, Xu L, Kohzuki M, Ito O. Exercise training ameliorates renal oxidative stress in rats with chronic renal failure. *Metabolites* 2022,12,836. <https://doi.org/10.3390/metabo12090826>
- 6). Homma M, Miura M, Hirayama Y, Takahashi T, Miura T, Yoshida N, Miyata S, Kohzuki M, Ebihara S. Belt electrode-skeletal muscle electrical stimulation in older hemodialysis patients with reduced physical activity: a randomized controlled pilot study. *J Clin Med* 2022,11,6170. <https://doi.org/10.3390/jcm11206120>
- 7). Cho C, Lee C, Kohzuki M. Lower-limb aerobic exercises improve physical function in frail older adults: a randomized controlled pilot trial. *Asian J Human Services* 2022;23;90-99.
- 8). Takeuchi M, Suzuki H, Matsumoto Y, Kikuchi Y, Takanami K, Wagatsuma T, Sugisawa J, Tsuchiya S, Nishimiya K, Hao K, Godo S, Shindo T, Shiroto T, Takahashi J, Kumagai K, Kohzuki M, Takase K, Saiki Y, Yasuda S, Shimokawa H. Prediction of the development of delirium after transcatheter aortic valve implantation using preoperative brain perfusion SPECT. *PLoS One.* 2022 Nov 3;17(11):e0276447. doi: 10.1371/journal.pone.0276447. eCollection 2022.
- 9). Makita S, Yasu T, Akashi YJ, Adachi H, Izawa H, Ishihara S, Iso Y, Ohuchi H, Omiya K, Ohya Y, Okita K, Kimura Y, Koike A, Kohzuki M, Koba S, Sata M, Shimada K, Shimokawa T, Shiraishi H, Sumitomo N, Takahashi T, Takura T, Tsutsui H, Nagayama M, Hasegawa E, Fukumoto Y, Furukawa Y, Miura SI, Yasuda S, Yamada S, Yamada Y, Yumino D, Yoshida T, Adachi T, Ikegame T, Izawa KP, Ishida T, Ozasa N, Osada N, Obata H, Kakutani N, Kasahara Y, Kato M, Kamiya K, Kinugawa S, Kono Y, Kobayashi Y, Koyama T, Sase K, Sato S, Shibata T, Suzuki N, Tamaki D, Yamaoka-Tojo M, Nakanishi M, Nakane E, Nishizaki M, Higo T, Fujimi K, Honda T, Matsumoto Y, Matsumoto N, Miyawaki I, Murata M, Yagi S, Yanase M, Yamada M, Yokoyama M, Watanabe N, Ito H, Kimura T, Kyo S, Goto Y, Nohara R, Hirata KI; Japanese Circulation Society/the Japanese Association of Cardiac Rehabilitation Joint Working Group. JCS/JACR2021 guideline on rehabilitation in patients with cardiovascular disease. *Circ J* doi:10.1253/circj.CJ-22-0234
- 10). Xu L, Hu G, Qiu J, Miura T, Yamakoshi S, Namai-Takahashi A, Kohzuki M, Ito O. Exercise training prevents high fructose-induced hypertension and renal damages in male Dahl salt-sensitive rats. *Med Sci Sports Exerc.* 2022 Dec 9. doi: 10.1249/MSS.0000000000003100. Online ahead of print.
- 11). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション 第5回 急性冠症候群。 *medicina.* 2022 ; 59(1) : 180-187.
- 12). 上月正博：高齢者への「ことばセラピー」。 *老年科.* 2022 ; 5(1) : 50-58.
- 13). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション 第6回 心不全。 *medicina.* 2022 ; 59(2) : 390-396.
- 14). 上月正博：これまでの日本腎臓リハビリテーション学会：学会設立の背景を含めて。 *日本腎臓リハビリテーション学会誌.* 2022 ; 1(1) : 1-20.
- 15). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション 第7回 末梢動脈疾患。 *medicina.* 2022 ; 59(3) : 572-577.
- 16). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション 第8回慢性閉塞性肺疾患(COPD)：運動耐容能向上の方法。 *medicina.* 2022 ; 59(5) : 752-758.
- 17). 上月正博：サルコペニア・フレイル対策。 *CLD Next Strategy.* 2022 ; 第12号 : 11.
- 18). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション 第9回慢性閉塞性肺疾患(COPD)：息切れを減らす方法。 *medicina.* 2022 ; 59(6) : 967-973.
- 19). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション 第10回慢性腎臓病(保存期・透析期)。 *medicina.* 2022 ; 59(7) : 1171-1176.

- 20). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション 第11回糖尿病. *medicina*. 2022 ; 59(8) : 1384-1390.
- 21). 上月正博：リハビリテーションの啓発と新領域の開拓—内科14年、リハビリテーション科28年の医師生活を振り返って—. *Journal of CLINICAL REHABILITATION*. 2022 ; 31(8) : 813-816.
- 22). 上月正博：慢性腎臓病合併心疾患患者. 包括的心臓リハビリテーション (後藤葉一編) 南江堂. 2022 ; 279-282.
- 23). 上月正博：慢性腎臓病の運動療法. 健康スポーツ医学実践ガイド (日本医師会編) 文光堂. 2022 ; 83-89.
- 24). 上月正博：心電図. リハビリテーション医学・医療コアテキスト第2版 (久保俊一、角田亘、佐浦隆一、三上靖夫編) 医学書院. 2022 ; 88-90.
- 25). 上月正博：腎疾患. リハビリテーション医学・医療コアテキスト第2版 (久保俊一、角田亘、佐浦隆一、三上靖夫編) 医学書院. 2022 ; 276-280.
- 26). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション：第12回高血圧. *medicina*. 2022 ; 59(9) : 1579-1584.
- 27). 上月正博：内部障害患者の緩和ケアと今後の展望. 理学療法. 2022 ; 39(2) : 388-397.
- 28). 上月正博：Q14 リハビリは腎機能保護に役立つのでしょうか？. 実践理解！心腎連関症候群 (吉原史樹編) 日本医事新報社. 2022 ; 111-116.
- 29). 上月正博：疾患別指導 慢性腎臓病. 診断と治療. 2022 ; 110(8) : 995-999.
- 30). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション：第13回脂質異常症. *medicina*. 2022 ; 59(10) : 1770-1775.
- 31). 上月正博：サルコペニア・フレイル防止のための運動療法—腎臓リハビリテーション. 腎臓内科. 2022 ; 16(1) : 76-85.
- 32). 上月正博：腎臓リハビリテーション：「運動制限」から「運動推奨」までの道程. 日本体質医学会雑誌. 2022 ; 84(3) : 173.
- 33). 上月正博：「循環器病対策基本法」「循環器病対策推進基本計画」「脳卒中と循環器病克服5ヵ年計画」とリハビリテーション. *Journal of CLINICAL REHABILITATION*. 2022 ; 31(11) : 1038-1044.
- 34). 上月正博：循環器疾患のリハビリテーショントピックス 特集にあたって. *Journal of CLINICAL REHABILITATION*. 2022 ; 31(11) : 1037.
- 35). 上月正博：教育講座 これからのリハビリテーション医学・医療—超高齢・重複障害社会にどう体操するか？—. *Jpn J Rehabil Med*. 2022 ; 59(9) : 926-933.
- 36). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション：第14回肥満症. *medicina*. 2022 ; 59(11) : 2062-2067.
- 37). 上月正博：回復期の心臓リハビリテーション. *Journal of CLINICAL REHABILITATION*. 2022 ; 31(13) : 1299-1301.
- 38). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション：第15回非アルコール性脂肪性肝疾患. *medicina*. 2022 ; 59(12) : 2299-2303.
- 39). 上月正博：寝たきり高齢者. 老年科. 2022 ; 6(4) : 217-226.
- 40). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション：第16回脳血管障害. *medicina*. 2022 ; 59(13) : 2492-2498.
- 41). 上月正博：特集 糖尿病のリハビリテーション医療：合併症対策と最新治療 巻頭言. *Jpn J Rehabil Med*. 2022 ; 59 : 1187.

- 42). 上月正博：糖尿病とリハビリテーション医療総論：糖尿病が及ぼす障害とリハビリテーション医療への影響。Jpn J Rehabil Med. 2022 ; 59 : 1188-1194.
- 43). 上月正博：内科疾患のリハビリテーション：第 17 回 摂食嚥下障害。medicina. 2023 ; 60(1) : 184-191.
- 44). 上月正博：遠隔リハビリテーションの新展開。Journal of CLINICAL REHABILITATION. 2023 ; 32(2) : 172-177.
- 45). 安達 理, 上月正博：心臓リハビリテーション。臨床透析。2022 ; 38(1) : 81-87.
- 46). 三浦平寛, 上月正博：内部障害リハビリテーション医学・医療の基礎臨床研究。Jpn J Rehabil Med. 2022 ; 59(1) : 76-78.
- 47). 小幡景祐, 上月正博：腎移植とリハビリテーション医療。Jpn J Rehabil Med. 2022 ; 59(6) : 590-596.
- 48). 山越聖子, 伊藤修, 上月正博：慢性腎不全ラットにおける腎保護効果・心保護効果。心臓リハビリテーション JJCR. 2022 ; 28 : 238-242.
- 49). 松尾清一, 山縣邦弘, 堀江重郎, 上月正博, 和田隆志, 秋澤忠男：腎臓の研究—令和 4 年度日本腎臓財団褒賞受賞者を囲んで—。腎臓。2022 ; 45 : 48-58.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Kohzuki M. Renal rehabilitation and Japanese Society of Renal Rehabilitation. The 2nd Scientific Meeting of International Society of Renal Rehabilitation. Okayama, Japan, webinar, 2022.3
- 2). Kohzuki M. Putting renal rehabilitation into clinical practice. ISRN2022 Joint ISRN-Global Renal Exercise Session. Guangzhou, China, webinar, 2022.6

B) 国内学会・研究会など

- 1). 上月正博：【特別講演】腎臓リハビリテーションの実際と効果：透析患者を中心に。第 6 回 CKD-MBD 講演会 in 浜松, 静岡県浜松市, 2022.5
- 2). 上月正博：【教育講演】興味とミッションにどう折り合いをつけるか：ある教員の研究の軌跡から。令和 4 年度教職員 FD・SD 講演, 山形県山形市, 2022.5
- 3). 上月正博：【ワークショップ】本邦の透析医療を構築する—令和 4 年度診療報酬改定をふまえて—高齢透析患者とリハビリテーションの重要性。第 67 回日本透析医学会学術集会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 4). 上月正博：【特別講演】勤務医が知っておきたい包括的リハビリテーションの知識：より広く、早く、密に、そしてつなげるリハビリテーション。第 119 回東北整形災害外科学会, 仙台国際センター, 宮城県仙台市, 2022.6
- 5). 上月正博：知と実践セミナー講演 内部障害リハビリテーション医学・医療のトピックス。第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会, パシフィコ横浜ノース, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 6). 高橋諒, 上月正博, 他：肺移植患者の健康関連 QOL。第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会, パシフィコ横浜ノース, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 7). 三浦美佐, 上月正博, 他：視覚障害者と聴覚障害者の障害特性に対する生理運動学的検討。第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会, パシフィコ横浜ノース, 神奈川県横浜市, 2022.6

- 8). 安達理, 上月正博, 他: ROHHAD 症候群に対してリハビリテーションを介入した一例. 第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会, パシフィコ横浜ノース, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 9). 三浦平寛, 上月正博, 他: 【教育講演】多発性嚢胞腎モデルラットにおける長期的運動の腎保護効果の検討. 第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会, パシフィコ横浜ノース, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 10). 小松恒弘, 上月正博, 他: 異所性骨化をきたした胸腹部大動脈瘤術後脊髄梗塞の 2 例. 第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会, パシフィコ横浜ノース, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 11). 上月正博: 【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション: エビデンスと診療報酬対策. 南大阪透析合併症対策講演会, 大阪府堺市, 2022.6
- 12). 上月正博: 【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション: エビデンスと診療報酬対策. 第 42 回伊豆半島透析施設連絡協議会学術集会, 静岡県伊豆の国市, 2022.6
- 13). 上月正博: 【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション~エビデンスと診療報酬対策~. 篠田総合病院特別講演, 山形県山形市, 2022.6
- 14). 上月正博: 【教育講演】「負荷のない」リハビリ. 東北大学 AMED「ムーンショット」研究グループ研究発表会, 宮城県仙台市, 2022.7
- 15). 上月正博: 透析患者に対する腎臓リハビリテーション~最新知見と診療報酬対策~. 透析時運動指導加算セミナー, 大阪府大東市, 2022.7
- 16). 上月正博: 【特別講演】腎臓リハビリテーションの効果を上げる秘訣. 篠田総合病院特別講演, 山形県山形市, 2022.7
- 17). 上月正博: 【特別講演】透析患者の腎臓リハビリテーション: エビデンスと診療報酬対策. 篠田総合病院特別講演, 山形県山形市, 2022.7
- 18). 上月正博: 【特別講演】腎臓リハビリテーション UP TO DATE. 日本腎不全看護学会第 16 回トピックス研修講演, Web セミナー, 2022.7
- 19). 上月正博: 【特別講演】腎臓リハビリテーションの概要. 医療法人社団清水会 矢吹病院講演会, 山形県山形市, 2022.7
- 20). 上月正博: 【特別講演】腎臓リハビリテーションの最新知見. 第 21 回石川腎不全合併症研究会, 石川県金沢市, 2022.7
- 21). 上月正博: 【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション: エビデンスと診療報酬対策. 第 5 回 Standup! 北九州腎リハ研究会, 福岡県北九州市, 2022.7
- 22). 上月正博: 【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション: エビデンスと診療報酬対策. 瀬戸旭地区透析研究会, 愛知県瀬戸市, 2022.7
- 23). 上月正博: 【教育講演】心臓疾患 (CCU でのリハビリテーション診療を含む) に対するリハビリテーション診療. 2022 年度日本リハビリテーション医学会「急性期病棟におけるリハビリテーション医師研修会」, Web セミナー, 2022.8
- 24). 上月正博: 【基調講演】腎臓リハビリテーション~慢性腎臓病患者, 330 万人のトータルケアに必須の医療~. 第 12 回石川腎不全看護研究会学術集会, 石川県金沢市, 2022.8
- 25). 上月正博: 【特別講演】各職種に期待すること~事前質問をふまえて~. 医療法人社団清水会 矢吹病院講演会, 山形県山形市, 2022.8
- 26). 上月正博: 【教育講演】腎臓リハビリテーションの背景と現状. 日本肝臓学会 WEB 講演会, Web 開催, 2022.9

- 27). 上月正博：【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション：エビデンスと診療報酬対策。第18回透析療法と安全管理セミナー，Webセミナー，2022.9
- 28). 上月正博：【教育講演】腎臓リハビリテーション：「運動制限」から「運動推奨」までの道程。第72回日本体質医学会総会，和歌山県和歌山市 宝塚医療大学和歌山保健医療学部大講義室，2022.10
- 29). 上月正博：【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション～最新知見と診療報酬対策～。第2回透析時運動指導加算セミナー，大阪府大東市，2022.10
- 30). 上月正博：【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション：エビデンスと診療報酬対策。安足東毛腎・透析研究会，栃木県佐野市，2022.10
- 31). 上月正博：【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション：エビデンスと診療報酬対策。第15回福山透析スタッフセミナー，広島県福山市，2022.10
- 32). 上月正博：【特別講演】腎臓リハビリテーションのエビデンスと最近の話題。第7回南河内CKD連携ミーティング，大阪府羽曳野市，2022.11
- 33). 上月正博：【特別講演】大きく変貌するリハビリテーション医学・医療：広く、早く、密に、そしてつなげるリハビリテーション。令和4年度山形県病院協議会病院長会議・山形県日本病院会支部研修会，山形県山形市，2022.11
- 34). 上月正博：【特別講演】重複障害時代における心血管リハビリテーションの役割。第15回心血管疾患予防・予知&リハビリテーション研究会，東京都文京区，2022.11
- 35). 上月正博：【教育講演】内部障害・重複障害リハビリテーション医学・医療：最新情報と未来に向けて。第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，岡山県岡山市岡山コンベンションセンター，2022.11
- 36). 新國悦弘，小丹晋一，辻村淳，竹内雅史，原田卓，田中直樹，井本博文，海野倫明，上月正博：【シンポジウム】高度肥満症に対する特色あるチームアプローチ。第40回日本肥満症治療学会学術集会，那覇文化芸術劇場，沖縄県那覇市，2022.12
- 37). 上月正博：【特別講演】透析患者に対する腎臓リハビリテーション：エビデンスと診療報酬対策。第49回諏訪透析研究会，長野県諏訪市，2022.12
- 38). 上月正博：【特別講演】「安静」が危ない！1日で2歳も老化する！：「らくらく運動療法」が病気を防ぐ！治す！。地域医療連携懇話会，福島県いわき市，2022.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). Kohzuki M. The 2nd Scientific Meeting of International Society of Renal Rehabilitation. (Okayama, Japan webinar) 2022.3
- 2). 上月正博：令和4年度公立大学協会北海道・東北地区協議会。Web開催，2022.9

IV. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校への出張講義などの講師

- 1). 上月正博：科研費獲得に向けて。令和4年第1回度教員研究セミナー，山形県山形市，2022.6

- 2). 上月正博：学長講話(1)。令和4年度山形県立保健医療大学公開講座，Web開催，2022.6
- 3). 上月正博：学長と学生の対談。山形県立保健医療大学WEBオープンキャンパス，Webセミナー，2022.7
- 4). 上月正博：学長講話(2)。令和4年度山形県立保健医療大学公開講座，Web開催，2022.8
- 5). 上月正博：学長講話(3)。令和4年度山形県立保健医療大学公開講座，Web開催，2022.10
- 6). 上月正博：学長講話(4)。令和4年度山形県立保健医療大学公開講座，Web開催，2022.12

② 公的機関等の委員

- ・ 国際腎臓リハビリテーション学会，理事長
- ・ アジアヒューマンサービス学会，理事長
- ・ 日本リハビリテーション医学会，理事
- ・ 日本腎臓リハビリテーション学会，理事
- ・ 日本心臓リハビリテーション学会，理事（～2022.8，2022.9～名誉会員）
- ・ 公立大学協会，理事
- ・ 日本運動療法学会，理事
- ・ 日本フットケア・足病医学会，理事
- ・ 日本遠隔運動療法協会，理事
- ・ NPO法人スペシャルオリンピック日本・山形，理事
- ・ 恩賜財団済生会山形県済生会，理事
- ・ 日本高血圧学会，功労会員
- ・ 日本腎臓学会，功労会員
- ・ 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会，功労会員
- ・ 日本心血管内分泌代謝学会，功労会員
- ・ 日本内科学会東北地方会，功労会員
- ・ 日本循環器学会東北地方会，名誉支部員
- ・ 厚生労働省「長寿科学政策研究事業」，中間・事後評価委員会委員
- ・ 厚生労働省「認知症政策研究事業」，中間・事後評価委員会委員
- ・ 日本臨床運動療法学会，監事
- ・ 日本摂食嚥下リハビリテーション学会，評議員
- ・ 東北シミュレーション医学教育研究会，世話人
- ・ 山形県准看護師試験委員

V. 外部資金取得

- 1). 上月正博（研究代表者）：2020 年度～2022 年度科学研究費助成事業基盤研究 B 「ビッグデータを用いた全ゲノム情報解析による腎臓リハビリテーションの個別化構築」 20H04034
- 2). 田倉智之（研究代表者），上月正博（分担研究者）：2022 年度～2024 年度科学研究費助成事業基盤研究 B 「アドヒアランスの臨床経済的な長期影響の研究：AI とビッグデータの予測モデル開発」 22H03307
- 3). 三浦美佐（研究代表者），上月正博（分担研究者）：2021 年度～2025 年度科学研究費助成事業基盤研究 C 「血管内皮機能改善を目指した至適運動の解明」 21K11189
- 4). 伊藤修（研究代表者），上月正博（分担研究者）：2021 年度～2023 年度科学研究費助成事業挑戦的研究（萌芽）「運動療法による多発性嚢胞腎の進行抑制効果における腎交感神経とマイオカインの関与」 21K19731
- 5). 伊藤修（研究代表者），上月正博（分担研究者）：2020 年度～2022 年度科学研究費助成事業基盤研究 B 「組織ミトコンドリア機能に対するリハビリテーション運動療法の有効性の機序解明」 20H04054

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 上月正博：私の創ったキャッチフレーズあれこれ。良陵同窓会会誌。2023；21：99-105.
- 2). 上月正博：腎機能の悪化を自力で阻止！。週刊ポスト。2022；1月28日号：13-16.
- 3). 上月正博：腎臓を尽くして病気にならない！。ハルメク。2022；2月号：71-77.
- 4). 上月正博：早朝を避けて毎日30分ウォーキングをすれば血圧も死亡率も下がると医師が推奨 高血圧食べて下げる最高の治し方。マキノ出版ムック。2022；61-63.
- 5). 上月正博：リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング「胸のストレッチ」「肩と背中ストレッチ」。べんちのーと。2022；32(4)：18.
- 6). 上月正博：そらまめ運動の時間「お尻を鍛えるバックキック」。そらまめ通信。2022；冬号 119：9.
- 7). 上月正博：Adding Life to Years to Years to Life。宮城県対脳卒中協会会報。2022；128：2.
- 8). 上月正博：【書評】理学療法ガイドライン第2版。週刊医学界新聞。2022；2月7日号第3456号：7.
- 9). 上月正博：「腎臓・膵臓を守る」長寿の8カ条。週刊現代。2022；3月12・19日号：41-43.
- 10). 上月正博：職場にいながら おうちにいながら ながら体操。河北ウィークリーせんだい。2022；3月31日号：1-3.
- 11). 上月正博：人生100年時代の必須健康習慣「朝たん」のすすめ。PHP Business THE 21。2022；4月号：84-85.
- 12). 上月正博：そらまめ運動の時間「腹筋を鍛えるレッグレイズ」。そらまめ通信。2022；春号 120：9.
- 13). 上月正博：県立保健医療大 上月正博新学長に聞く 県内定着，海外交流に力。山形新聞朝刊。2022；4月9日：2面.
- 14). 上月正博：【ラジオ出演】おしえてヒポクラテス，WAVE4 yamagata エフエム山形，2022.4

- 15). 上月正博：【ラジオ出演】たんぱく質・プロテインの食べ方，Imaruのディグラジ FM横浜，2022.5
- 16). 上月正博：おうちでできる簡単腎リハ運動第1回。ぜんじんきょう。2022；5月6日号311号：23.
- 17). 上月正博：腎臓・肝臓・膵臓が劣化しない20の秘訣。週刊現代。2022；5月14・21日号：43-45.
- 18). 上月正博：腎臓病の名医も血圧や血糖値の維持に活用！おいしい減塩には「スパイス」を使え。安心。2022；6月号：34-35.
- 19). 上月正博：慢性腎臓病への効果が実験で判明！ 透析中も無理なくできる腎機能改善ウォーキング。マキノ出版ムック 楽しく歩いて若返る！ 大人のウォーキング。2022；6月11日発行：26-28.
- 20). 上月正博：【書評】理学療法ガイドライン第2版。総合リハ。2022；50(5)：465.
- 21). 上月正博：腎機能の悪化を自力で阻止！。週刊ポストGOLD サピオムック。2022；41-44.
- 22). 上月正博：「運動」は腎機能の改善だけでなく多発性嚢胞腎の進行も抑制する可能性がある。安心。2022；7月号：116-119.
- 23). 上月正博：おうちでできる簡単腎リハ運動第2回。ぜんじんきょう。2022；7月6日号312号：16.
- 24). 上月正博：リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング「太もものストレッチ」「肩のストレッチ」。べんちのーと。2022；33(1)：18.
- 25). 上月正博：不整脈の人の運動は必ず主治医に相談！ 許可が出たらウォーキングがおすすめ。壮快。2022；8月号：76-77.
- 26). 上月正博：教育・研究環境抜群の本学で，世界水準の保健・医療のスペシャリストに！山形県立保健医療大学 CAMPUS GUIDE 2023。2022；5.
- 27). 上月正博：そらまめ運動の時間「座ったまま背中ストレッチ」。そらまめ通信。2022；夏号 121：9.
- 28). 上月正博：特別企画 自分でできる！「腎機能」若返り習慣。PHP からだスマイル。2022；8月号 44：77-89.
- 29). 上月正博：もはや「国民病」の慢性腎臓病・・・予防と改善に有効なのは運動！。サワイ健康推進課ホームページ。 <https://kenko.sawai.co.jp/prevention/202208.html> 2022.8
- 30). 上月正博：ダイナミック・フラミンゴ体操で甦れ！。週刊現代。2022；9月3・10日号：142-145.
- 31). 上月正博：リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング「太ももとふくらはぎのストレッチ」「おしりと太もものストレッチ」。べんちのーと。2022；33(2)：18.
- 32). 上月正博：そらまめ運動の時間「寝たまま肩のストレッチ」。そらまめ通信。2022；秋号 122：9.
- 33). 上月正博：おうちでできる簡単腎リハ運動第3回。ぜんじんきょう。2022；9月6日号，313号：30.
- 34). 上月正博：肝・腎・膵「内臓余命」のチェックリスト20。週刊現代。2022；9月24日・10月1日号：40-42.
- 35). 上月正博：山形を出て、山形に戻る—大学教授の通信簿—。山形良陵。2022；10月17日号。
- 36). 上月正博：日本人に多い「たんぱく質不足」 筋力低下など老化・不調の要因に 第1回 夕食でまとめてではなく，朝昼夕毎にしっかりとろう。日経 Gooday。 <https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/22/092000036/092100001/> 2022.10
- 37). 上月正博：医師が勧める「たんぱく質」最高のとり方：不足すると万病を招く「たんぱく質」 医師が勧める「最高のとり方」 第2回 日本人の食事摂取基準の「目標量」を目安に 日経 Gooday <https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/22/092000036/092600002/> 2022.10

- 38). 上月正博：入学式辞。ほほえみ（山形県立保健医療大学教育振興会 編集・発行）2022；10月第70号：2-3.
- 39). 上月正博：【テレビ出演】タコ足細胞を守れ！ 腎臓体操。きょうの健康 NHKE テレ。2022.11
- 40). 上月正博：進化する慢性腎臓病対策 タコ足細胞を守れ！ 腎臓体操。NHK テキストきょうの健康。2022；11月号：16-19.
- 41). 上月正博：慢性腎臓病 腎臓と筋肉を維持する体操を紹介。NHK ホームページ健康チャンネル。
https://www.nhk.or.jp/kenko/atc_1457.html
- 42). 上月正博：「最強の名医」の「最高の治療法」 腎臓・上月正博 腎機能が改善する食事と運動。週刊現代。2022；11月5日号：157-159.
- 43). 上月正博：その不調「たんぱく質不足」が原因かも。すこやかファミリー。2022；11月号第814号：6-11.
- 44). 上月正博：おうちでできる簡単腎リハ運動第4回。ぜんじんきょう。2022；11月6日号314号：21.
- 45). 上月正博：リハビリ医が教えるらくらく簡単トレーニング「開眼片脚立ち」と「かかと上げ」。べんちのひと。2022；33(3)：18.
- 46). 上月正博：不整脈の人の運動は必ず主治医に相談！ 許可が出たらウォーキングがおすすめ。不整脈 心房細動・期外収縮 名医が教える最強ケア。2022.12
- 47). 上月正博：2023年最新版 決定！ 「日本最高の名医」ベスト60。週刊現代。2022；12月31日・2023年1月7日号：176-181.

看護学科 (2022年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 遠藤恵子. 第6章 地域における助産サービス管理の実際. 成田伸（責任編集）. 助産師基礎教育テキスト 2022年版 第3巻 周産期における医療の質と安全. 東京都：日本看護協会出版会；2022. 156-171.
- 2). 菅原京子. 保健師助産師看護師法 保健師. 平林勝政, 小西知世, 和泉澤千恵, 西田幸典（編集）. ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障④看護をめぐる法と制度 第3版第1刷. 大阪府：株式会社メディカ出版；2022. 77-82.
- 3). 鮫島浩/大月恵理子監訳, 菊地圭子他 21名(翻訳). みえる生命誕生. 東京都：株式会社南江堂；.2022.

② 原著論文等・総説

- 1). Midori Noguchi, Minako Kinuta, Toshimi Sairenchi, Miyae Yamakawa, Keiko Koide, Shoko Katsura, Kazue Matsuo, Shizuko Omote, Hironori Imano, Hitoshi Nishizawa, Iichiro Shimomura, Hiroyasu Iso : Relationship between Health Counselor Characteristics and Counseling Impact on Individuals at High-Risk for Lifestyle-Related Disease: Sub-Analysis of the J-HARP Cluster-Randomized Controlled Trial. International Journal of Environmental Research and Public Health. 2022; 19(11) 6375-6375.
- 2). 安保寛明. 精神保健の時代をひらく共創造, 日本精神保健看護学会誌. 2022 ; 30 (2) : 61-69.
- 3). 安保寛明. ポータルサイト作成のプロセスと多職種協働について学んだこと. 2022 ; 30 (2) : 90-95.
- 4). 今野浩之, 大森純子. 地域で生活を継続する統合失調症を持つ者の回復の経験. 日本看護科学会誌. 2022 ; 41 : 772 - 779.
- 5). 和泉京子, 西出りつ子, 堀井節子, 佐藤千賀子, 白石知子, 菅原京子, 水谷真由美. 健康危機管理への教育的取り組みに関する緊急調査報告. 保健師教育. 2022 ; 6巻1号 : 45-50.
- 6). 白石知子, 西出りつ子, 和泉京子, 佐藤千賀子, 堀井節子, 水谷真由美, 菅原京子. 2021年度教育体制委員会夏季教員研修報告 大学院の設置に至るプロセスとカリキュラムの実際. 保健師教育. 2022 ; 6巻1号 : 27-32.
- 7). 西出りつ子, 佐藤千賀子, 堀井節子, 和泉京子, 白石知子, 菅原京子, 水谷真由美. 2021年度教育体制委員会事業報告 大学院化を予定する会員校のためのオンライン交流会. 保健師教育. 2022 ; 6巻1号 : 33~36.
- 8). 牧千亜紀, 清水優子, 菅原京子. 多発性硬化症病者が他者とのつながりを形成するプロセス. 日本難病看護学会誌. 2022 ; 27巻1号 : 76~91.
- 9). 菅原京子, 沼澤さとみ : 【地域とつながる看護教育】領域の枠をこえ, 創造的な教育をめざすために山形県立保健医療大学が示す地元志向のカリキュラム. 看護教育. 2022 ; 63 (3) : 312-317.
- 10). 清水光恵, 鈴木龍生, 桑代智子, 森口眞衣, 松本卓也 : 多職種で考える. 精神病理学とは何か?. 臨床精神病理. 2022 ; 43(3) : 281-285.
- 11). 高谷新, 安保寛明. 病院看護職員のワーク・エンゲイジメントと看護師長および同僚からのソーシャルサポートとの関係. 日本看護科学会誌. 2022 ; 42 : 168-175.
- 12). 高谷新, 安保寛明, 佐藤大輔. 病院看護職員のワーク・エンゲイジメントと看護師長の自己効力感の関係 -リーダーシップの認識による媒介効果-. 日本看護科学会誌. 2022 ; 42 : 168-175.

- 13). 黒澤美枝子, 半田直子: 触刺激による循環機能変化とその神経機序-ヒトと動物での検討(解説) - 自律神経. 2022; 59 巻1号: 116-20.
- 14). 大月恵理子, 林佳子, 坂上明子, 平石皆子, 林ひろみ, 高島えり子, 森田亜希子, 松原まなみ. 母体・胎児集中治療室(MFICU)で勤務する看護職者に必要な学習項目 デルファイ法を用いて. 母性衛生. 2022; 63 (1) : 138-145.
- 15). 平石皆子. 【多胎児と家族への支援に取り組もう】育児支援 母親が直面するステージ別の多胎育児の困難 身体的・精神的・経済的負担と社会からの孤立. 周産期医学. 2022; 52 (9) : 1265-1268.
- 16). 秋山美紀, 前田のぞみ, 松尾まき, 伊藤真理, 足達容子, 佐々木美奈子. 看護教員を対象とした Loving-kindness Meditation の介入によるセルフ・コンパッション(自分への思いやり)の培いに関する研究. 東京医療保健大学紀要. 2021; 第16巻第1号: 41-45.
- 17). 山田カオル. 慢性疾患患者の印象操作技法の発達段階: 関節リウマチ患者のスティグマのパッシングと告白、そして、演じ分け. 社会学研究. 2022; 107: 73-100.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ambo H., Physical and Mental Effects and Support for People Deprived of Their Homes: Findings from Ten Years after the Nuclear Power Plant Accident in Japan, 6th Eastern-European Conference of Mental Health & 3rd International Public Mental Health Conference, ONLINE(Zagreb), Croatia, Oct 2022
- 2). Tomoko Katagiri, Shu Chun Chien, Kaori Maruyama : What led the nursing division to independence in Japanese hospitals after World War II?. The American Association for the History of Nursing's 39th Annual Conference 2022. Lexington, KY, USA, 2022.9
- 3). Tomoko Katagiri, Shu Chun Chien, Yuka Udagawa : The efficacy of the Co-design Health Promotion for promoting the return to society of Hospitalized. 8th International Nurse Education Conference, Sitges, Spain, 2022.10
- 4). Hiroyuki Konno, Junko Omori : The recovery experience of people with schizophrenia residing in the community. 25th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference, Taipei, Taiwan, 2022 Apr 21 - 22, 2022.
- 5). Kaoru Yamada, Kanako Sasaki. Effect of Community Dance on the Social Health of the Elders : Case Study in Tendo, Japan. 17th International Conference on the Arts in Society, San Jorge University, Zaragoza, Spain (ハイブリッド開催) . 2022.7
- 6). Kanako Sasaki, Kaoru Yamada. How to Introduce the Camera in workshop: From the practice of the "Notice with your body! "workshop in Tendo, JP. 17th International Conference on the Arts in Society, San Jorge University, Zaragoza, Spain (ハイブリッド開催) .2022.7
- 7). Tomoko Katagiri, Shu Chun Chien, Kaori Maruyama : What led the nursing division to independence in Japanese hospitals after World War II?. The American Association for the History of Nursing's 39th Annual Conference 2022. Lexington, KY, USA, 2022.9

B) 国内学会・研究会など

- 1). 柳澤尚代, 清水洋子, 菅原京子: ワークショップ・時代が求める保健師記録の仕組みづくり! 保健師記録の「情報開示」「システム」「研修プログラム」について話し合しましょう!。第10回日本公衆衛生看護学会学術集会, Web開催, 2022.1
- 2). 廣野優花, 遠藤和子, 山田カオル, 王巧林: COVID-19流行による面会制限が看護スタッフと患者・家族にどのような影響を与えたのか—看護師へのインタビューから—。第48回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2022.3
- 3). 武田真依, 山田カオル, 遠藤和子, 王巧林: 山形県の農山村地域に暮らす独居認知症高齢者への訪問看護師の働きかけ。第48回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2022.3
- 4). 佐藤琉依, 王巧林, 遠藤和子, 山田カオル: 認知症高齢者の代理意思決定における家族の思いの文献検討—在宅と施設の看取りに関する違いと共通点—。第48回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2022.3
- 5). 比嘉泰斗, 遠藤和子, 山田カオル, 王巧林: 終末期がん患者と家族のニードを満たす在宅緩和ケア—総合看護学実習の学びから—。第48回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2022.3
- 6). 大里未来, 山田カオル, 遠藤和子, 王巧林: 山形県の壮年期糖尿病患者へ向けた飲酒時の減塩支援ツールの作成。第48回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2022.3
- 7). 梶 理和子: 王政復古期シェイクスピア改作劇に探る社会状況と人々の感受性の変化「長い18世紀英国における商業社会の誕生と感受性の変容に関する学際的研究」(科研費基盤(C) 21K00406)。2021年度研究会, Web開催, 2022.3
- 8). 五十嵐萌寧, 栗田敦子: 高齢者の施設入所を決めた家族の療養場所選択をめぐる揺らぎ。第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3
- 9). 高橋萌絵, 齋藤美華: 予期せぬ死により配偶者を亡くした高齢女性への学生が考える関わり。第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3
- 10). 村山史佳, 佐藤志保: A大学看護学生の就職先選択要因。第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3
- 11). 寒河江純子, 高橋由美, 石澤利子, 鈴木久美, 佐藤裕美子, 大浦美和子, 阿部良人, 佐藤志保, 菅原京子: 小規模病院と大学の連携・協働—地元ナース事業を看護管理に生かす。第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3
- 12). 庄司英美子, 青木明美, 佐藤志保, 鈴木龍生: 新人看護師対象のフィジカルアセスメント研修の企画と実施—小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム・フォローアップ研修を受講して—。第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3
- 13). 柏倉桃子, 菅原京子: アスペルガー症候群や発達障がいに対する看護学生の経験・関心と社会的距離, 知識に関する研究, 第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3
- 14). 菅原京子, 栗田敦子, 佐藤志保, 今野浩之, 鈴木育子, 村岡周平, 鈴木龍生, 小松良子, 槌谷由美子, 齋藤愛依: 新型コロナウイルス感染症流行下における山形県立保健医療大学の保健所応援—応援契機・実績の検討—。第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3
- 15). 矢吹まこ, 函雲美代子: キネステティクス教育プログラム受講前後における看護師の移動援助技術の変化—学生時代から現在までの学習を振り返って—。第48回山形県公衆衛生学会, Web開催, 2022.3

- 16). 山田カオル：山形県天童市における社会的処方プログラム実践の試みー地域高齢者を対象とした「からだで気づく！ワークショップ」ー。第48回日本保健医療社会学会大会，松山大学（愛媛県松山市），2022.5
- 17). 遠藤和子：【シンポジウム】『糖尿病「高齢独居患者に対する介入」独居高齢者の“基本在宅時々入院”を叶えるまちづくりー小国町の看護実践事例からー』。日本病院薬剤師会東北ブロック第11回学術大会，山形テルサ（山形県山形市），2022.6
- 18). 橋本里奈，遠藤恵子：初めての妊娠で初期流産となった女性の体験。第24回日本母性看護学会学術集会，大阪府大阪市，2022.6
- 19). 宮本翔平，鈴木龍生：日本の勤労者のメンタル不調時における受療行動の文献検討。日本精神保健看護学会第32回学術集会，Web開催，2022.6
- 20). 高谷新，安保寛明，佐藤大輔：看護職員のワーク・エンゲイジメントと看護師長のリーダーシップの類型との関係 第2報。日本精神保健看護学会第32回学術集会・総会，Web開催（東京都），2022.6
- 21). 山田カオル：社会的処方におけるリンクワーカーのあり方とはー地域高齢者を対象とした「からだで気づく！ワークショップ」ー。第68回東北社会学会大会，Web開催（東北大学），2022.7
- 22). 遠藤和子：看護の力でつながる町をつくるー豪雪・人口減・高齢者にある小国町立病院の実践例からー。第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 23). 桂晶子，萩原潤：高齢化が進展する地域に住む住民の災害に対する備えとその変化。日本災害看護学会第24回年次大会，Web開催，2022.9
- 24). 萩原潤，桂晶子：宮城県A町住民の災害対策行動に影響を与える要因。日本災害看護学会第24回年次大会，Web開催，2022.9
- 25). 佐藤志保，今野浩之，栗田敦子：【教育セミナー】次世代に地元創成看護を伝える。第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 26). 高橋直美，佐藤志保，小松良子，後藤慶：新人看護師と実地指導者の“独り立ち”に対する認識。令和3年度分共同研究発表会，山形県山形市，2022.9
- 27). 安保寛明，菅原京子，今野浩之，佐藤志保，高谷新，鈴木龍生：精神保健面で配慮が必要な人々に対応した地域包括ケアシステムの山形県内での構築に向けた地域アセスメントに関する研究。令和3年度分共同研究発表会，山形県山形市，2022.9
- 28). 沼澤さとみ，佐藤志保，栗田敦子，半田直子，遠藤恵子，菅原京子，石井克明，金山千佳子：特定行為研修を修了した看護師の特定行為実践に関する調査。令和3年度分共同研究発表会，山形市，2022.9
- 29). 佐藤志保：次世代に地元創成看護を伝える「地元（やまがた）探求」で伝える地元を理解するとは」。第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 30). 菅原京子：【会長講演】地元ナースの発展。第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 31). 鈴木龍生，伊藤就治，坂下正人，今野開：COVID-19の流行によって変化した臨床実習に取り組む看護学生の抱く思いー共起ネットワークを用いた探索的文献研究ー。第24回北日本看護学会，Web開催，2022.9
- 32). 佐藤志保，高橋直美，菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの再構築に向けた検討（第一報）～受講生対象の調査から～。第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9

- 33). 高橋直美, 佐藤志保, 菅原京子: 小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの再構築に向けた検討(第二報)～看護部長対象の調査から～. 第24回北日本看護学会学術集会, Web開催, 2022.9
- 34). 高谷新, 安保寛明, 佐藤大輔: 看護職員のワーク・エンゲイジメントとソーシャルサポートおよび職業性ストレスの年齢階級による比較. 第24回北日本看護学会学術集会, Web開催(山形県山形市), 2022.9
- 35). 林佳子, 白井紀子, 大月恵理子, 中村康香, 松原まなみ, 西方真弓, 林ひろみ, 坂上明子, 平石皆子, 森田亜希子: 周産期母子医療センターにおける病床管理についての文献検討. 第63回日本母性衛生学会学術集会, 兵庫県神戸市, 2022.9
- 36). 後藤慶, 高橋直美, 佐藤志保, 小松良子: 新人看護師が抱く高齢患者の印象. 第53回日本看護学会学術集会, 幕張メッセ(千葉県千葉市), 2022.11
- 37). 板花昇, 齋藤美華: 集中治療室における終末期高齢患者と家族への日常ケアにおいて看護師が大切にしていること. 第42回日本看護科学学会学術集会, ハイブリッド開催(広島県広島市), 2022.12
- 38). 南雲美代子, 乗越千枝: 日常生活援助を行うベテラン看護師にキネステティクス教育プログラムが及ぼす影響. 第42回日本看護科学学会学術集会, Web・オンデマンド開催(広島国際会議場・広島市文化交流会館), 2022.12
- 39). 乗越千枝, 小林裕美, 南雲美代子: 地域包括ケア病棟に勤務する認定看護師にキネステティクス教育プログラムが及ぼす影響. 第42回日本看護科学学会学術集会, Web・オンデマンド開催(広島国際会議場・広島市文化交流会館), 2022.12
- 40). 山田カオル, 佐々木加奈子. 健康の社会的決定要因から考えるアートワークショップのあり方—地域高齢者を対象とした「からだで気づく!ワークショップ」の実践から—. アートミーツケア学会, 東京学芸大学(東京都小金井市), 2022.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 菊地圭子(実行委員): 第43回山形県母性衛生学会, Web開催, 2022.1
- 2). 平石皆子(実行委員): 日本多胎支援協会主催 看護職向け多胎支援研修講座, Web開催, 2022.7
- 3). 菊地圭子(委員): はじめてみよう看護研究 文献検索と文献の見方, 令和4年度山形県看護協会研修会, ハイブリッド開催, 2022.7
- 4). 安保寛明, 佐藤大輔, 牧千亜紀, 高谷新: 語り場カフェ「博士後期課程でみえたこと, みえること」. 第24回北日本看護学会学術集会, Web開催(山形県山形市), 2022.9
- 5). 菅原京子(学術集会長), 栗田敦子(事務局, 実行委員), 今野浩之(実行委員長), 齋藤美華(教育講演・座長), 佐藤志保(実行委員): 第24回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2022.9
- 6). 沼澤さとみ: 第24回北日本看護学会(菅原京子), 【シンポジウム】「地元創成の若き看護リーダー」座長, 山形県山形市, 2022.9
- 7). 平石皆子(実行委員): 日本多胎支援協会主催全国フォーラム, 大阪大学(大阪府吹田市), 2022.10
- 8). Hiroaki Ambo(学会企画委員(Scientific Committee)): 第6回東欧精神保健学会(6th EASTERN EUROPEAN CONFERENCE OF MENTAL HEALTH), ハイブリッド開催, 2022.10
- 9). 遠藤恵子(学会長): 第44回山形県母性衛生学会学術集会, Web開催, 2022.11

- 10). 菊地圭子（実行委員・口演座長）：第44回山形県母性衛生学会，Web開催，2022.11
- 11). 菊地圭子（副実行委員長）：令和4年度山形県看護協会研究学会，山形県山形市，2022.11
- 12). 平石皆子（理事，座長）：第44回山形県母性衛生学会学術集会，Web開催，2022.11
- 13). 渡邊礼子：第44回山形県母性衛生学会学術集会，Web開催，2022.11
- 14). 菊地圭子：令和4年度第1回山形県母子保健コーディネーター人材養成研修会，山形県山形市，2022.12
- 15). 平石皆子（実行委員）：日本多胎支援協会主催 看護職向け多胎支援研修講座，Web開催，2022.12

IV. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校への出張講義などの講師

- 1). 今野浩之，佐藤志保：COVID-19 積極的疫学調査 保健所応援
- 2). 佐藤志保：公立高島病院・新庄徳洲会病院 看護研究相談・支援
- 3). 佐藤志保：山形県糖尿病療養指導士会 試験問題作題・試験監督・採点業務
- 4). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム企画・運営・調整
- 5). 高橋直美：看護実践研究センター運営委員会地元ナース事業部会企画・運営・調整
- 6). 高橋直美：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム企画・運営・調整
- 7). 高橋直美：やまがた在宅ケアかごねっと事務局学習会企画・運営・調整
- 8). 高橋直美：一般社団法人日本災害医学会セミナー運営・講義
- 9). 樋谷由美子：社会福祉法人慈風会はらっぱ保育園非常勤看護師
- 10). 樋谷由美子：山形県子ども医療療育センター看護研究指導
- 11). 半田直子：放送大学 2022年度客員教員（准教授）
- 12). 安保寛明：米沢市職員「ゲートキーパー養成講座」，山形県米沢市，2022.1.7
- 13). 安保寛明：天童市職員「ゲートキーパー養成講座」，山形県天童市，2022.1
- 14). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校機械科（山形県寒河江市），2022.1
- 15). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校情報技術科（山形県寒河江市），2022.1
- 16). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校電子機械科（山形県寒河江市），2022.1
- 17). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立山形工業高等学校（山形県山形市），2022.1
- 18). 安保寛明：長井市健康課「ゲートキーパー養成講座」，山形県長井市，2022.2,5,12

- 19). 安保寛明：飯豊町職員「ゲートキーパー養成講座」，山形県飯豊町，2022.2
- 20). 安保寛明：川西町職員「ゲートキーパー養成講座」，山形県川西町，2022.2,9
- 21). 遠藤恵子：いのちの学習。山形市立南小学校，2022.2
- 22). 菅原京子：記録の情報開示－開示請求をどのように捉えるか。仙台市宮城野区家庭健康課職場研修（Web開催），2022.2
- 23). 安保寛明：山形県障がい福祉課「ひきこもりサポーター養成研修」，山形県山形市，2022.3
- 24). 佐藤志保：クリニックナースのスキルアップ「高齢者糖尿病患者への支援」。令和4年度看護 up to date 研修会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.3
- 25). 安保寛明：「精神科訪問看護の要点」。埼玉県看護協会訪問看護算定要件研修，埼玉県さいたま市，2022.4,6
- 26). 遠藤恵子：研究計画書作成・研究の倫理。山形県立中央病院研修会，山形県山形市，2022.4
- 27). 安保寛明：「人間関係論」。国立病院機構北海道東北グループ看護師等実習指導者講習会，2022.5
- 28). 安保寛明：「SOS の出し方・受け止め方」。庄内町立庄内中学校（山形県庄内町），2022.5
- 29). 安保寛明：「新人研修1」。山形県看護協会研修会，山形県山形市，2022.5
- 30). 遠藤和子：「実践を支える看護理論」「看護場面と看護観の再構成」「実習評価の意義と方法」。第33回山形県看護協会実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2022.5-6
- 31). 遠藤恵子：「母性看護」。山形県看護協会実習指導者養成特定分野講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2022.5
- 32). 片桐智子：「実習指導の原理：実習における学生理解と指導者の役割」。第33回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2022.5
- 33). 桂 晶子：令和4年度大和町民生委員児童委員協議会全体研修会講師，宮城県大和町，2022.5
- 34). 今野浩之：令和4年度山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会特定分野助言講師，山形県看護協会（山形県山形市），2022.5,6
- 35). 高谷新：大学等進学説明会，山形県立高島高等学校（山形県高島町），2022.5
- 36). 高谷新：模擬講義，山形県立天童高等学校（山形県天童市），2022.5
- 37). 南雲美代子：人の動きを援助するための基礎知識。大学等進学説明会・模擬講義，学校法人羽黒学園羽黒高等学校（鶴岡市羽黒町），2022.5
- 38). 沼澤さとみ：看護教育課程。令和4年度第33回山形県看護実習指導者講習会・第8回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野），山形県看護協会（山形県山形市），2022.5
- 39). 安保寛明：「メンタルヘルスマネジメント」。宮城県看護協会新人教育責任者研修，宮城県仙台市，2022.6
- 40). 安保寛明：「スマホやインターネットの脅威と上手な付き合い方」。天童市立第三中学校（山形県天童市），2022.6
- 41). 安保寛明：「卒後2年目研修」。山形県看護協会研修，山形県山形市，2022.6

- 42). 安保寛明：「相談支援の基本的視点1・2」。岩手県障がい者相談支援従事者初任者研修，岩手県盛岡市，2022.6
- 43). 片桐智子：「人の生きる力をひきだすために」。山形県立酒田西高等学校大学進学等説明会講義，2022.6
- 44). 菊地圭子：思春期と健康。文部科学省スーパーサイエンスハイスクール事業（SSH），山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2022.6
- 45). 佐藤志保：出張講義，学校法人天真林昌学園酒田南高等学校（山形県酒田市），2022.6
- 46). 鈴木龍生：大学等進学説明会 模擬授業，米沢中央高校（山形県米沢市），2022.6
- 47). 高谷新：大学等進学説明会，山形県立鶴岡中央高等学校（山形県鶴岡市），2022.6
- 48). 蓬田伸一：令和4年度山形県立保健医療大学第1回公開講座「化学物質としての『健康食品』を考える」。Web開催（山形県立保健医療大学），2022.6
- 49). 安保寛明：山形県精神保健福祉センター自殺対策研修会講師，山形県山形市，2022.7
- 50). 安保寛明：鶴岡市職員「ゲートキーパー養成講座」，山形県鶴岡市，2022.7
- 51). 菊地圭子：お腹の中の赤ちゃんから学ぼう！いのちの力・いのちの尊さ。いのちの学習，山形市立第三小学校（山形県山形市），2022.7
- 52). 菊地圭子：かけがえのない自分の再発見。いのちの学習，山形市立金井中学校（山形県山形市），2022.7
- 53). 菊地圭子：赤ちゃん誕生。いのちの教育，山形市立本沢小学校（山形県山形市），2022.7
- 54). 栗田敦子：コンソーシアムやまがた主催大学等進学説明会および模擬授業，山形県立鶴岡中央高等学校（山形県鶴岡市），2022.7
- 55). 南雲美代子：生活の援助をするための基礎知識。大学等進学説明会・模擬講義，山形県立西高等学校（山形県山形市），2022.7
- 56). 沼澤さとみ：看護研究研修I（研究計画等個別助言），済生会山形済生病院（山形県山形市），2022.7
- 57). 渡邊礼子：ママピラティス運営，天童市仲町公民館（山形県天童市），2022.7
- 58). 安保寛明：東北公益文化大学精神保健学集中講義「精神看護学」，山形県酒田市，2022.8
- 59). 安保寛明：「メンタルヘルスと教育的支援」。山形県看護協会看護実習指導者講習会，山形県山形市，2022.8
- 60). 安保寛明：金山町「心の健康づくりサポーター養成講座修了者 スキルアップ研修」，山形県金山町，2022.8
- 61). 遠藤和子，山田カオル，富樫理恵：高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8
- 62). 栗田敦子：高校1・2年生を対象とした「看護師体験セミナー」～山形県立保健医療大学体験入学～<コース2>呼吸の障害とともに生きる療養者への訪問看護。山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8
- 63). 佐藤志保：第49回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会 役員・企画運営，Web開催，2022.8
- 64). 佐藤志保：「看護の動向と課題」「根拠に基づく看護」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8～11

- 65). 菅原京子：「看護の動向と課題」「地域密着連携」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8～9
- 66). 高橋直美：「地域密着連携」「根拠に基づく看護」「看護研究の基礎」。令和4年度小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8～11
- 67). 樋谷由美子：令和4年度山形県立保健医療大学第2回公開講座「子育てと子育て支援を考える」。Web開催（山形県立保健医療大学），2022.8
- 68). 沼澤さとみ：嚙下障害のある人への看護。高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，山形県立保健医療大学，2022.8
- 69). 丸山香織：高校1年生を対象とした看護体験セミナー 運営委員，山形県立保健医療大学，2022.8
- 70). 安保寛明：「研究法」。東京医療保健大学講義，東京都品川区，2022.9
- 71). 安保寛明：上市市「ゲートキーパー養成講座」，山形県上市市，2022.9
- 72). 安保寛明：「知っておきたい！メンタルマネジメント」。秋田県新人教育初任者研修，秋田県横手市，2022.9
- 73). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立高瀬小学校（山形県山形市），2022.9
- 74). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第九小学校（山形県山形市），2022.9
- 75). 今野浩之：【教育セミナー】「ヘルスコミュニケーションの視点を地元で暮らす人々の理解に活かす」。第24回北日本看護学会学術集会教育セミナー，山形県山形市，2022.9
- 76). 高橋直美：高等学校出張講義，山形県立南陽高等学校（山形県南陽市），2022.9
- 77). 沼澤さとみ：看護研究研修Ⅱ(研究計画等個別助言)，済生会山形済生病院（山形県山形市），2022.9
- 78). 安保寛明：新庄市「ゲートキーパー養成講座」，山形県新庄市，2022.10
- 79). 安保寛明：東根市「ゲートキーパー養成講座」，山形県東根市，2022.10
- 80). 安保寛明：舟形町「ゲートキーパー養成講座」，山形県舟形町，2022.10
- 81). 安保寛明：「8050問題とその対応」。山形県酒田市，2022.10
- 82). 遠藤恵子：今どきの性教育 ～性を健康に生きる～。令和4年度山形県立保健医療大学公開講座。山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.10
- 83). 遠藤恵子：「研究のまとめ方・研究発表」。山形県立中央病院研修会，山形県山形市，2022.10
- 84). 菊地圭子：あつまれ！promising young midwives（期待の若手）。令和4年度新人助産師研修，山形県看護協会（山形県山形市），2022.10
- 85). 齋藤愛依：「根拠に基づく看護」「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.10～11
- 86). 佐藤志保：「教材の作成」「教材の活用」「演習の体験」。令和4年度相互交流研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.10～11
- 87). 鈴木龍生：「教材の作成」「教材の活用」「演習の体験」。令和4年度相互交流研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.10～11

- 88). 高谷 新：模擬講義，山形県立中央高等学校（山形県山形市），2022.10
- 89). 渡邊礼子：りんご畑ピラティス運営，山形県白鷹町，2022.10
- 90). 安保寛明：「いきいきと働き続けるために」。宮城県看護協会新人研修，宮城県仙台市，2022.11
- 91). 安保寛明：「相談支援専門員のスキルアップ」。奥州市地域自立支援協議会地域生活支援部会相談支援スキルアップ研修会，岩手県奥州市，2022.11
- 92). 安保寛明：「よりよい支援につなげるために～」。奥州市共同生活援助事業所世話人等研修会，岩手県奥州市，2022.11
- 93). 安保寛明：「相談支援に必要な意思決定支援」。山形県相談支援従事者研修（現任研修），山形県天童市，2022.11
- 94). 遠藤恵子：「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 95). 菊地圭子：研究計画の作成方法。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 96). 菊地圭子：きらめくいのち。いのちの学習，山形市立第八小学校（山形県山形市），2022.11
- 97). 栗田敦子：大学コンソーシアム主催模擬講義（全体説明，個別相談を含む），山形県立新庄南高等学校(Web開催)，2022.11
- 98). 栗田敦子：さんぼう主催全体説明会（個別相談を含む），山形県立上山明新館高等学校（山形県上市），2022.11
- 99). 今野浩之：独立行政法人国立病院機構山形病院付属看護学校 非常勤講師，2022.11～
- 100). 今野浩之：「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 101). 佐藤志保：山形県手話通訳養成講座，山形県聴覚障がい者情報支援センター（山形県山形市），2022.11
- 102). 菅原京子：「看護師」。山形県立上山明新館高等学校職業別進路説明会，山形県立上山明新館高校（山形県上市），2022.11
- 103). 菅原京子：地域の健康ニーズを把握しよう。令和4年度山形県新任保健師・栄養士研修会，山形県庁（山形県山形市），2022.11
- 104). 菅原京子：「大学教育における看護学実習に関する講義と演習」。令和4年度相互交流研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 105). 鈴木育子：「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 106). 沼澤さとみ：看護研究研修（研究データ分析等助言），済生会山形済生病院（山形県山形市），2022.11
- 107). 半田直子：放送大学 2022年度2学期面接授業，2022.11
- 108). 安保寛明：「意思決定支援について」。山形県社会福祉事業団，山形県山形市，2022.12
- 109). 安保寛明：「相談支援に必要な意思決定支援とシステムアプローチ」。山形県相談支援従事者研修（現任研修），山形県天童市，2022.12

- 110). 菊地圭子：育ちゆくからだとわたし。いのちの学習，山形市立南山形小学校（山形県山形市），2022.12
- 111). 菊地圭子：お腹の中の赤ちゃんから学ぼう！いのちの力・いのちの尊さ。いのちの学習，川西町立大塚小学校（山形県川西町），2022.12
- 112). 今野浩之：コンソーシアムやまがた主催大学等進学説明会および模擬授業，山形県立鶴岡中央高等学校（山形県鶴岡市），2022.12
- 113). 菅原京子：保健師の相談記録～記録の基本～，令和4年度第1回最上地域市町村等支援研修会（新任期），最上保健所（山形県新庄市）2022.12

② 公的機関等の委員

沼澤さとみ

- ・ 日本看護系大学協議会，社員
- ・ 山形県看護師等確保推進会，議委員
- ・ 山形県ナースセンター事業運営委員会，委員

遠藤恵子

- ・ 全国ダイバーシティネットワーク，委員
- ・ 日本看護系大学協議会高度実践看護師教育課程認定委員会，母性看護専門分科会委員
- ・ 公立大学協会入試作業部会
- ・ 日本看護研究学会，評議員
- ・ 日本母性看護学会，評議員
- ・ 日本母性衛生学会，評議員
- ・ 山形県母性衛生学会，会長
- ・ 山形県社会福祉審議会，児童福祉専門分科会委員
- ・ 山形県社会福祉審議会，児童福祉専門分科会児童処遇部会委員
- ・ 山形県立東桜学館高等学校，SSH 運営指導員
- ・ 寒河江市子ども・子育て支援推進会，議委員・副委員長
- ・ 特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド，理事

菅原京子

- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員・広報渉外委員会委員・難病看護師認定委員会実行委員

- ・ 日本看護研究学会，評議員
- ・ 日本看護学会学術集会，抄録選考委員
- ・ 北日本看護学会査読委員，第24回北日本看護学会学術集会（2022年度開催），会長
- ・ 全国保健師教育機関協議会，北海道・東北ブロック理事，研修委員会委員
- ・ 山形県長寿医療懇談会，委員長
- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員
- ・ 山形県循環器病対策委員会，委員

遠藤和子

- ・ 日本糖尿病教育看護学会，専任査読者
- ・ 日本腎不全看護学会，専任査読者
- ・ 日本看護学会，専任査読者
- ・ 北日本看護学会 評議員・専任査読者
- ・ 山形県糖尿病療養指導士認定委員会，委員

齋藤美華

- ・ 日本地域看護学会誌，査読委員
- ・ 日本在宅ケア学会，代議員
- ・ 日本在宅ケア学会誌，査読委員
- ・ 北日本看護学会，評議員
- ・ 山形県介護保険審査会委員、公益代表委員

安保寛明

- ・ 欧州精神医学会 自殺予防分科委員会，委員
- ・ 日本精神保健看護学会，理事・代議員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会，理事
- ・ 特定非営利活動法人 相双に新しい地域精神医療福祉システムをつくる会，理事
- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員
- ・ 天童市こころの健康推進審議会，委員
- ・ いのち支える山形市自殺対策協議会，副座長
- ・ 日本看護科学学会，和文誌・英文誌（Japan Journal of Nursing Sciences)査読委員
- ・ 日本精神保健看護学会誌，査読委員
- ・ 日本精神衛生学会誌，査読委員

- ・ 日本精神科看護協会誌，査読委員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会誌，査読委員
- ・ 日本職業リハビリテーション学会誌，査読委員

桂 晶子

- ・ 日本公衆衛生看護学会，査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 大和町介護保険運営委員会及び大和町地域包括支援センター運営協議会，委員長
- ・ 山形県国民健康保険運営協議会，委員
- ・ やまがた健康づくり大賞選考委員会，委員

南雲美代子

- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 一般社団法人キネステティクスジャパン，理事

梶 理和子

- ・ 十七世紀英文学会，論集編集委員
- ・ 日本ジョンソン協会，論集編集委員

鈴木育子

- ・ 日本ルーラルナーシング学会、評議員
- ・ 日本ルーラルナーシング学会、査読委員
- ・ 山形県環境審議会，委員
- ・ 山形県国民健康保険団体連合会，介護サービス苦情処理委員
- ・ 山形県歯科医師会，令和4年度在宅歯科医療連携室実行委員

片桐智子

- ・ 令和3年度山形県准看護師試験委員会，試験委員

菊地圭子

- ・ 山形県看護協会 学会委員会，委員長・査読委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

- ・ 山形県准看護師試験，委員

半田直子

- ・ 山形県献血推進協議会，委員
- ・ 山形県看護協会認定看護管理者教育課程教育運営委員会，委員
- ・ 認知症の人と家族の会，監査

今野浩之

- ・ 一般社団法人全国保健師教育機関協議会，編集委員会委員

高橋直美

- ・ 一般社団法人日本看護系大学協議会，災害連携教員
- ・ やまがた在宅ケアかごねっと事務局，副会長
- ・ 一般社団法人日本災害医学会，世話人

槌谷由美子

- ・ 山形県医療的ケア児支援会議，委員
- ・ 山形県看護協会いのちの教育推進委員会，委員

高谷新

- ・ 日本精神保健看護学会，社会貢献委員会
- ・ 日本精神保健看護学会，第31回学術集会 企画委員会

渡邊礼子

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

佐藤志保

- ・ 山形糖尿病療養指導士認定委員会，委員
- ・ 山形県糖尿病教育スタッフ会，役員
- ・ 山形県犯罪被害者等支援推進委員会，委員

V. 外部資金取得

- 1). 安保寛明 (研究代表者), 高谷新 (研究分担者) : 2021~2025 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 B), 「看護師のワークエンゲイジメントの向上と休職者の復職定着を予測する因子」. 課題番号 21H03234
- 2). 矢山壮 (研究代表者), 安保寛明 (研究分担者) : 2021~2025 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「看護師のメンタルヘルスケアのための WRAP 有用性の検証」. 課題番号 21K10730
- 3). 森真喜子 (研究代表者), 安保寛明 (研究分担者) : 2019~2022 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「精神科看護師の病棟から地域 (精神科訪問看護) への移行のプロセスに関する研究」. 課題番号 19K11214
- 4). 大川貴子 (研究代表者), 安保寛明 (研究分担者) : 2019~2023 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 B), 「地域における精神障害者家族に対するリフレクティングを用いた実践的介入モデルの開発」. 課題番号 19H03962
- 5). 遠藤太 (研究代表者), 安保寛明 (研究分担者) : 2019~2023 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「倫理調整における精神看護専門看護師の倫理的意思決定過程」. 課題番号 19K10745
- 6). 遠藤和子 (研究代表者) : 2022~2026 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「高齢腹膜透析患者の地元暮らしを支える看護-介護チームビルディングプログラムの開発」. 課題番号 22K11176
- 7). 遠藤恵子 (研究代表者), 高橋直美, 南雲美代子, 後藤順子, 菅原京子, 安保寛明, 沼澤さとみ (共同研究者) : 2018~2022 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「へき地にある小規模病院等で行う地域包括ケアシステムに関する看護学実習モデル開発」. 課題番号 18K10236
- 8). 梶理和子 (研究代表者) : 2021~2023 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「長い 18 世紀の女性作家を中心とした近代商業社会と美的感覚の関係性の学際的研究」. 課題番号 21K00392
- 9). 阿部裕美 (研究代表者), 梶理和子 (研究分担者) : 2021~2023 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「長い 18 世紀英国における商業社会の誕生と感受性の変容に関する学際的研究」. 課題番号 21K00406
- 10). 桂晶子 (研究代表者), 萩原潤, 出貝裕子 (研究分担者) : 2021 年度~2024 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「支援を求めない高齢者および家族介護者の潜在的ニーズの追究と支援モデルの構築」. 課題番号 21K11025
- 11). 菊地圭子 (研究代表者) : 2020~2022 年度 科学研究費助成事業 (若手研究), 「トランスジェンダー学生が安全に安心して看護を学ぶための学習環境整備の検討」. 課題番号 20K18997
- 12). 今野浩之 (研究代表者) : 2019~2022 年度 科学研究費助成事業 (若手研究), 「社会資源が限定的な地域における精神障がい者のリカバリーを促進する支援モデルの検討」. 課題番号 19K19766
- 13). 齋藤愛依 (研究代表者) : 2017~2022 年度 科学研究費助成事業 (若手研究 B), 「小規模病院における退院支援の質向上のための教育プログラム開発」. 課題番号 17K17406
- 14). 齋藤美華 (研究代表者), 佐藤千穂 (研究分担者) : 2017~2022 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 C), 「在宅看取りでの看護師による死亡確認時の理念および技術の教育実践プログラムの開発」. 課題番号 17K12123
- 15). 菅原京子 (研究代表者), 西村ユミ, 遠藤恵子, 安保寛明, 菊地圭子, 慶徳民夫, 丹野克子, 柳澤尚代, 樋谷由美子, 鈴木育子, 前田邦彦, 高橋直美, 今野浩之, 南雲美代子, 望月由紀, 佐藤志保, 沼澤さとみ, 遠藤和子, 齋藤愛依, 栗田敦子 (共同研究者) : 2018~2022 年度科学研究費助成事業 (基盤研究 B), 『リモート時代の「地元創成」推進と看護人材教育-「ザ・山形プロジェクト」の挑戦-』. 課題番号 22H03417
- 16). 宮本翔平, 鈴木龍生 : 日本精神保健看護学会 2022 年度研究助成, 「日本語版 RSA-R の信頼性と妥当性の検証」.

- 17). 高橋直美（研究代表者）：2021～2023 年度 科学研究費助成事業（若手研究），「ターミナルケアに特化した訪問看護師育成プログラムの開発」。課題番号 21K17439
- 18). 高谷新（研究代表者），安保 寛明（分担研究者）：2021～2025 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「看護職者のワークエンゲイジメントに関する職場の環境要因に関する研究」。課題番号 21K10688
- 19). 半田直子（研究代表者）：2022～2024 年度科学研究費助成事業（若手研究），「認知症高齢者への温熱・触圧刺激が睡眠に及ぼす影響」。課題番号 22K17550
- 20). 大月恵理子（研究代表者），林佳子，平石皆子，中村康香，坂上明子，林ひろみ，西方真弓，荒川亜希子，松原まなみ（共同研究者）：2021～2023 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「母体・胎児集中治療室に勤務する看護職のストレス」。課題番号 21K10834
- 21). 林佳子（研究代表者），大月恵理子，中村康香，松原まなみ，西方真弓，林ひろみ，坂上明子，平石皆子，白井紀子，荒川亜希子（共同研究者）：2021～2023 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「総合周産期母子医療センターにおける MFICU の病床管理と看護管理者の役割」。課題番号 21K10657
- 22). 錢淑君（研究代表者），齊藤しのぶ，山本利江，和住淑子，片桐智子，丸山香織（共同研究者）：2019～2022 年度科学研究費助成事業（基盤研究 C），「健康生成論を応用した青壮年期女性の生活クローンモデル及び健康支援アプリ開発」。課題番号 19K10793
- 23). 渡邊礼子（研究代表者）：2022 年度山形県母性衛生学会母性保健に関する委託研究事業「訪問型子育て支援を利用するまでの経緯と利用前後の気持ちの変化」。

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 片桐智子：「換気のススめー健康な毎日を送るための先達の言葉ー」。令和 3 年度山形県立保健医療大学公開講座報告書。2022；10-13.
- 2). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 13 回 怒りは冷静さを失わせる。こころの元気+。2022；15(1)：28-29.
- 3). 佐藤志保：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「“養生訓”から生活習慣病予防を考える」，山形県山形市，2022.1
- 4). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 14 回 余計な一言がうまれたときに（気づき編）。こころの元気+。2022；15(2)：28-29.
- 5). 安保 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(23rd Step) 地元にも隣町にも場がある意味。精神科看護。2022；49(2)：68-69.
- 6). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 15 回 余計な一言がうまれたときに（実践編）。こころの元気+。2022；15(3)：28-29.
- 7). 安保 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(24rd Step) 活動の持続性を高める支援(1)。精神科看護。2022；49(3)：68-69.
- 8). 佐藤志保：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「春です！運動をしましょう！」，山形県山形市，2022.3

- 9). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 16 回ミスや不正が許せない（気づき編）。こころの元気＋。2022；15(4)：26-27.
- 10). 安保 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(25rd Step) 活動の持続性を高める支援(2)。精神科看護。2022；49(4)：72-73.
- 11). 菊地圭子：第 43 回母子保健奨励賞受賞者赤坂東邸参邸,赤坂東邸（東京都港区），2022.4
- 12). 齋藤愛依：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「鼻うがいのすすめ」，山形県山形市，2022.4
- 13). 平石皆子：【テレビ出演】多胎育児の困難感について，東海テレビ（愛知県名古屋市），2022.4
- 14). 渡邊礼子：【ラジオ出演】FM 山形 おしえて！ヒポクラテス，山形県山形市，2022.4
- 15). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 17 回ミスや不正が許せない（実践編）。こころの元気＋。2022；15(5)：28-29.
- 16). 安保 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(26rd Step) 活動の持続性を高める支援(3)。精神科看護。2022；49(5)：72-73.
- 17). 遠藤和子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「特定検診で注目したい eGFR」，山形県山形市，2022.5
- 18). 菅原京子，川村泰子，菊池美智子，近藤明代，松原三智子：北海道・東北ブロック活動報告。保健師教育。2022；6 巻 1：62-63.
- 19). 菅原京子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護『看護のトレンドは「地元」』，山形県山形市，2022.5
- 20). 高谷新：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「セロトニンとうつ」，山形県山形市，2022.5
- 21). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 18 回読者の皆さんからのあれこれ。こころの元気＋。2022；15(6)：28-29.
- 22). 安保 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(27rd Step) 地域包括ケアの充実のために(1)。精神科看護。2022；49(6)：76-77.
- 23). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 19 回自分を認めてもらえない（気づき編）。こころの元気＋。2022；15(7)：28-29.
- 24). 安保 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(28rd Step) 地域包括ケアの充実のために(2)。精神科看護。2022；49(7)：74-75.
- 25). 遠藤和子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「腎臓の働きを表す指標、尿素窒素、クレアチニン、eGFR について」，山形県山形市，2022.7
- 26). 遠藤恵子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「児童虐待の防止」，山形県山形市，2022.7
- 27). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 20 回自分を認めてもらえない（実践編）。こころの元気＋。2022；15(8)：28-29.
- 28). 安保 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(29rd Step) 地域包括ケアの充実のために(3)。精神科看護。2022；49(8)：74-75.
- 29). 遠藤恵子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「体罰に寄らない子育て」，山形県山形市，2022.8

- 30). 片桐智子：【ラジオ出演】FM 山形 おしえて！ヒポクラテス「毎日の換気を見直しましょう」，山形県山形市，2022.8
- 31). 今野浩之：【ラジオ出演】FM 山形ラジオモンスター 健康と看護出演，山形県山形市，2022.8
- 32). 安部寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 21 回昔の恨(うら)みが口に出る（気づき編）．こころの元気＋．2022；15(9)：28-29.
- 33). 安部 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(30rd Step) 精神保健面の地域アセスメント(1)．精神科看護．2022；49(9)：74-75.
- 34). 安部寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 22 回昔の恨(うら)みが口に出る（実践編①）．こころの元気＋．2022；15(10)：28-29.
- 35). 安部 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(31rd Step) 精神保健面の地域アセスメント(2)．精神科看護．2022；49(10)：74-75.
- 36). 遠藤恵子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「妊娠と糖尿病」，山形県山形市，2022.10
- 37). 桂晶子：「運動とリスク管理」．令和 4 年度 クアオルト・テラポイント（クアオルト健康ウォーキング専門ガイド）養成講座講師，山形県上市市，2022.10
- 38). 桂晶子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「寝室での災害の備え」，山形県山形市，2022.10
- 39). 佐藤志保：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「ヘルスリテラシーについて～健康に関する正しい情報を手に入れるために」，山形県山形市，2022.10
- 40). 安部寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 23 回昔の恨(うら)みが口に出る（実践編②）．こころの元気＋．2022；15(11)：28-29.
- 41). 安部 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(32rd Step) 精神保健面の地域アセスメント(3)．精神科看護．2022；49(11)：76-77.
- 42). 齋藤愛依：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「寒さと血圧、ヒートショック」，山形県山形市，2022.11
- 43). 佐藤志保：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「11 月 14 日は世界糖尿病デーでした」，山形県山形市，2022.11
- 44). 安部寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第 24 回読者の皆さんからのあれこれ（2）．こころの元気＋．2022；15(12)：28-29.
- 45). 安部 寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく(33rd Step) 精神保健面の地域アセスメント(4)．精神科看護．2022；49(12)：70-71.
- 46). 桂晶子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「座りすぎの健康リスク」，山形県山形市，2022.12
- 47). 菊地圭子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護「オキシトシンを増やしてコロナ禍を乗り切ろう」，山形県山形市，2022.12
- 48). 高橋直美：【ラジオ出演】FM 山形 おしえて！ヒポクラテス，山形県山形市，2022.1

看護実践研究センター (2022年)

※看護学科業績の再掲

I. 研究業績

② 原著論文等・総説

- 1). 菅原京子, 沼澤さとみ：【地域とつながる看護教育】領域の枠をこえ，創造的な教育をめざすために山形県立保健医療大学が示す地元志向のカリキュラム．看護教育，2022；63（3）：312-317.

II. 学会・研究会発表

B) 国内学会・研究会など

- 1). 寒河江純子，高橋由美，石澤利子，鈴木久美，佐藤裕美子，大浦美和子，阿部良人，佐藤志保，菅原京子：小規模病院と大学の連携・協働—地元ナース事業を看護管理に生かす．第48回山形県公衆衛生学会，Web開催，2022.3
- 2). 庄司英美子，青木明美，佐藤志保，鈴木龍生：新人看護師対象のフィジカルアセスメント研修の企画と実施—小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム・フォローアップ研修を受講して—．第48回山形県公衆衛生学会，Web開催，2022.3
- 3). 遠藤和子：看護の力でつながる町をつくる—豪雪・人口減・高齢者にある小国町立病院の実践例から—．第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 4). 佐藤志保，今野浩之，栗田敦子：【教育セミナー】次世代に地元創成看護を伝える．第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 5). 沼澤さとみ，佐藤志保，栗田敦子，半田直子，遠藤恵子，菅原京子，石井克明，金山千佳子：特定行為研修を修了した看護師の特定行為実践に関する調査．令和3年度分共同研究発表会，山形市，2022.9
- 6). 佐藤志保：次世代に地元創成看護を伝える「地元（やまがた）探求」で伝える地元を理解するとは」．第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 7). 菅原京子：【会長講演】地元ナースの発展．第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 8). 佐藤志保，高橋直美，菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの再構築に向けた検討（第一報）～受講生対象の調査から～．第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9
- 9). 高橋直美，佐藤志保，菅原京子：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの再構築に向けた検討（第二報）～看護部長対象の調査から～．第24回北日本看護学会学術集会，Web開催，2022.9

III. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校への出張講義などの講師

- 1). 佐藤志保：公立高島病院・新庄徳洲会病院 看護研究相談・支援
- 2). 佐藤志保：クリニックナースのスキルアップ「高齢者糖尿病患者への支援」．令和4年度看護 up to date 研修会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.3
- 3). 遠藤和子：高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.

- 4). 栗田敦子：高校1・2年生を対象とした「看護師体験セミナー」～山形県立保健医療大学体験入学～<コース2>呼吸の障害とともに生きる療養者への訪問看護。山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8
- 5). 菅原京子：「看護の動向と課題」「地域密着連携」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8～9
- 6). 佐藤志保：「看護の動向と課題」「根拠に基づく看護」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8～11
- 7). 高橋直美：「地域密着連携」「根拠に基づく看護」「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.8～11
- 8). 沼澤さとみ：嚥下障害のある人への看護。高校1・2年生を対象とした看護体験セミナー，山形県立保健医療大学，2022.8
- 9). 齋藤愛依：「根拠に基づく看護」「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.10～11
- 10). 佐藤志保：「教材の作成」「教材の活用」「演習の体験」。令和4年度相互交流研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.10～11
- 11). 鈴木龍生：「教材の作成」「教材の活用」「演習の体験」。令和4年度相互交流研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.10～11
- 12). 遠藤恵子：「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 13). 菊地圭子：「研究計画の作成方法」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 14). 今野浩之：「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 15). 菅原京子：「大学教育における看護学実習に関する講義と演習」。令和4年度相互交流研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11
- 16). 鈴木育子：「看護研究の基礎」。令和4年度山形県小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2022.11

IV. その他，特記すべき事項

- 1). 菅原京子：【ラジオ出演】FM ラジオモンスター 健康と看護『看護のトレンドは「地元」』，山形県山形市，2022.5

理学療法学科 (2022年)

I. 研究業績

① 著書（単著）

② 著書（共著）

- 1). 齊藤秀之, 加藤浩, 望月久 (編). こだわり抜くバランス練習. 東京都: 文光堂; 2022.

③ 原著論文等・総説

- 1). Naoko Matsuda, Kanna Kato, Kaori Ito, Atsuko Morikawa, Katsuhiko Suzuki, Hiromi Fujii. Differences in the motion of typically developing children aged 4-6 years putting on trousers in a standing position. *Yamagata Journal of Health Sciences*. 2022;25:1-14.
- 2). Niibo C, Matsuda T, Fukuda H, Katoh H. Influence of kyphosis posture on postural control and lower limb mechanical load immediately after stopping walking. *J Phys Ther Sci*. 2022; 34: 193-198.
- 3). Kawaji H, Ishii M, Sasaki K, Takakubo Y, Ishikawa H, Takagi M. Decennial trends in hip fractures over 20 years in Yamagata Prefecture, Japan. *Journal Name: Journal of Orthopaedic Science (in press 2022)*
- 4). Yoshihiro Wanezaki, Akemi Suzuki, Yuya Takakubo, Taku Nakajima, Shuji Toyono, Sadami Toyoshima, Mitsuhiro Hariu, Soichiro Okada, Hitoshi Ishikawa, Michiaki Takagi. Evaluation of hindfoot and knee alignment by the hip-to-calcaneus view in patients with knee osteoarthritis and healthy individuals. *Knee*. 2022 Oct;38:184-192. doi: 10.1016/j.knee.2022.08.014. Epub 2022 Sep 7
- 5). Kawaji H, Ishii M, Sasaki K, Takakubo Y, Ishikawa H, Takagi M. Decennial trends in hip fractures over 20 years in Yamagata Prefecture. *Japan. Journal of Orthopaedic Science*. 2022 Jan;28:S0949-2658(22)00010-0. doi: 10.1016/j.jos.2022.01.001
- 6). Uno T, Maruyama M, Satake H, Takakubo Y, Toyono S, Xing L, Huang H, Yuki I, Suzuki A, Mura N, Takagi M. Effectiveness of bone marrow-derived platelet-rich fibrin on rotator cuff healing in a rabbit degenerative model. *Am J Sports Med*. 2022; 50: 3341-3354.
- 7). Hoshikawa K, Yuri T, Giambini H, Mura N, Kiyoshige Y. The functional role of the supraspinatus and infraspinatus muscle subregions during forward flexion: a shear wave elastography study. *JSES Int*. 2022; 6: 849-854.
- 8). Chiba N, Minamisawa T. Lower Limb Kinematic Coordination during the Running Motion of Stroke Patient: A Case Study. *J Funct Morphol Kinesiol*. 2022; 7(6): 1-8.
- 9). Daisuke Kudo, Tadaki Koseki, Natsuki Katagiri, Kaito Yoshida, Keita Takano, Masafumi Jin, Mitsuhiro Nito, Shigeo Tanabe, Tomofumi Yamaguchi. Individualized beta-band oscillatory transcranial direct current stimulation over the primary motor cortex enhances corticomuscular coherence and corticospinal excitability in healthy individuals. *Brain Stimulation*. 2022; 15: 46-52.
- 10). Keita Takano, Natsuki Katagiri, Takatsugu Sato, Masafumi Jin, Tadaki Koseki, Daisuke Kudo, Kaito Yoshida, Shigeo Tanabe, Masahiro Tsujikawa, Kunitsugu Kondo, Tomofumi Yamaguchi. Change in Corticospinal Excitability and Motor Control During Cerebellar Transcranial Direct Current Stimulation in Healthy individuals. *Cerebellum*. 2022; Sep 2
- 11). Tadaki Koseki, Daisuke Kudo, Kaito Yoshida, Mitsuhiro Nito, Keita Takano, Masafumi jin, Shigeo Tanabe, Toshiaki Satoh, Hiroshi Kato, Tomofumi Yamaguchi. Combined neuromuscular electrical

stimulation and transcutaneous spinal direct current stimulation increases motor cortical plasticity in healthy humans. *Frontiers in Neuroscience*. (accepted in 2022)

- 12). Kawakatsu Y, Yokoi K, Tanno K, Eakman AM, Hirayama K. Development of the Japanese Version of the Engagement in Meaningful Activities Survey. *OTJR (Thorofare N J)*, 2022; 42(3): 209-218.
- 13). 鈴木克彦, 南澤忠儀, 伊橋光二. 下腿回旋可動域の特徴と個人差—腹臥位における測定方法の試み—. *理学療法科学*. 2022 ; 37 : 247-253.
- 14). 瀬戸順次, 鈴木恵美子, 山田敬子, 石川仁, 加藤裕一, 加藤丈夫, 山下英俊, 阿彦忠之, 水田克巳, 中谷友樹. 山形県における時空間三次元地図を用いた新型コロナウイルス感染症流行可視化の取り組み. *日本公衆衛生雑誌*. 2022.11 ; 8 : doi: 10.11236/jph.22-072
- 15). 新宮恵, 村成幸, 大石隆太, 櫻田香. 術前経口飲水量が鏡視下腱板修復術中の循環動態に及ぼす影響. *肩関節*. 2022 ; 46 : 440-445.
- 16). 原田幹生, 村成幸, 高原政利, 結城一声, 鶴田大作, 高木理彰. Hand 20 による肩腱板断裂患者の主観的評価. *肩関節*. 2022 ; 46 : 338-342.
- 17). 新宮恵, 大石隆太, 宇野智洋, 結城一声, 村成幸. 肩手術中の SPIDER Limb Positioner のグリップ形状と術後手指症状の関係 (前向き研究). *臨床整形外科*. 2022 ; 57 : 439-443.
- 18). 加藤浩. 表面筋電図を用いた筋の質的評価. *PT ジャーナル*. 2022 ; 56 : 285-290.
- 19). 加藤浩, 石川仁, 南澤忠儀, 藤田努, 岡澤和哉, 奈須勇樹: 健常高齢女性の歩行時における腕振り角度, および腕振り非対称性と脊柱回旋との関連. *運動器理学療法学 (J-STAGE 早期公開日: 2022.9.24)*. DOI : <https://doi.org/10.57281/jofmpt.202202>
- 20). 松田友秋, 新保千尋, 加藤浩: 歩行動作の時間的・空間的パラメータと膝関節の力学的負荷, 加速度関連指標との相互関係. *PT ジャーナル*. 2022 ; 56 : 1357-1364. (PT ジャーナル賞 準入賞)
- 21). 加藤浩. シングルケーススタディで臨床思考能力を磨く. *山形理学療法学*. 2022 ; 19 : 1-3 (印刷中).
- 22). 飛塚凜, 赤塚清矢: 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による自宅待機期間における医療系大学生の身体活動量と蓄積的疲労について～C F S I 簡易調査票を用いた検討～. *山形保健医療研究*. 2022 ; 25 : 15-22.
- 23). 神保拓未, 赤塚清矢: 新型コロナウイルス感染症の拡大防止による自宅待機期間中における医療系大学生の身体活動量の評価. *山形保健医療研究*. 2022 ; 25 : 23-30.
- 24). 小関忠樹, 関口航, 押野真央, 武村直, 齋藤佑規, 吉田海斗, 工藤大輔, 高野圭太, 神将文, 仁藤充洋, 田辺茂雄, 山口智史: 経皮的脊髄直流電気刺激と神経筋電気刺激の同時刺激が皮質脊髄路興奮性や歩行能力に与える影響. *物理療法科学*. 2022 ; 29(1) : 55-64.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Hoshikawa K, Yuri T, Oishi R, Uno T, Nagai J, Giambini H, Mura N: Muscle belly ratio is the most suitable for estimating the activity of the torn supraspinatus muscle. Orthopaedic Research Society 2023 annual meeting, Dallas, USA, 2023 Feb
- 2). Hoshikawa K, Yuri T, Giambini H, Mura N, Kiyoshige Y: Coordination of the Sub-Regions of the Supraspinatus and Deltoid Muscles During Shoulder Scaption: A Shear Wave Elastography Study. Orthopaedic Research Society 2022 annual meeting, Tampa, USA; 2022 Feb

B) 国内学会・研究会など

- 1). 工藤大輔, 小関忠樹, 吉田海斗, 高野圭太, 神将文, 仁藤充洋, 田辺茂雄, 山口智史: 個別の生体信号を刺激周波数に使用した律動的経頭蓋直流電気刺激 (otDCS) が皮質脊髄路興奮性に与える影響. 第2回日本物理療法研究会学術大会. Web開催. 2022.2
- 2). 神将文, 宮城樹, 工藤大輔, 小関忠樹, 吉田海斗, 高野圭太, 田辺茂雄, 山口智史: 脳内電界ミシユレーションによる小脳経頭蓋直流電気刺激が立位姿勢制御に及ぼす効果. 第2回日本物理療法研究会学術大会. Web開催. 2022.2
- 3). 高野圭太, 片桐夏樹, 佐藤孝嗣, 工藤大輔, 小関忠樹, 神将文, 吉田海斗, 田辺茂雄, 近藤国嗣, 山口智史: 小脳経頭蓋直流電気刺激 (ctDCS) 中の運動制御能力と皮質脊髄路興奮性の変化. 第2回日本物理療法研究会学術大会. Web開催. 2022.2
- 4). 吉田海斗, 仁藤充洋, 小関忠樹, 工藤大輔, 神将文, 高野圭太, 片桐夏樹, 田辺茂雄, 山口智史: 異なる刺激強度の末梢神経反復磁気刺激が皮質脊髄路興奮性に及ぼす効果. 第2回日本物理療法研究会学術大会. Web開催. 2022.2
- 5). 原田幹生, 高原政利, 村成幸, 鶴田大作, 結城一声, 高木理彰: Hand 20 による肩腱板断裂の主観的評価. 第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県神戸市, 2022.5
- 6). 【特別講演】加藤浩: シングルケーススタディで臨床思考能力を磨く. 第30回山形県理学療法学会学術大会, 山形県山形市, 2022.6
- 7). 【基調講演】加藤浩: 臨床理学療法士に求められる研究と科学. 第73回北海道理学療法士学術大会, 北海道旭川市, 2022.6
- 8). 室伏祐介: 遊脚下肢動態の違いとトウクリアランスの関連性について. 第59回日本リハビリテーション医学会, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 9). 大竹祐子, 室伏祐介: 下肢筋力の筋力発揮調整能力と姿勢安定度との関連について. 第59回日本リハビリテーション医学会, 神奈川県横浜市, 2022.6
- 10). 永井惇, 村成幸, 大石隆太, 高木理彰: 関節窩骨欠損を伴う反復性肩関節脱臼に対し自家肩甲棘移植術を行った1例. 第32回東北肩関節研究会, 宮城県仙台市, 2022.7
- 11). 丸山真博, 原田幹生, 宇野智洋, 佐竹寛史, 村成幸, 高原政利, 高木理彰: シンポジウム「理想の野球検診を求めて」山形県の野球肘検診の取り組み 理想を求めて. 第33回日本整形外科超音波学会, 広島県広島市, 2022.7
- 12). 新保千尋, 中畑敏秀, 永濱良太, 福田秀文, 加藤浩: 脊柱後弯姿勢が歩行時立脚後期の下肢関節モーメントパワーに与える影響. 第10回日本運動器理学療法学会学術大会, Web開催, 2022.9
- 13). 奈須勇樹, 加藤浩, 藤田努, 岡澤和哉, 原田哲誠, 川口謙一, 中島康晴: 二次元動作解析ソフト「Kinovea」を用いた歩行時膝関節角度の解析精度—三次元動作解析装置との比較検討—. 第10回日本運動器理学療法学会学術大会, Web開催, 2022.9
- 14). 森川大貴, 加藤浩, 石田和宏, 宮城島一史, 安倍雄一郎, 柳橋寧, 百町貴彦: 9軸モーションセンサーのQuaternionから推定した角度情報の精度—三次元動作解析装置との比較検討—. 第10回日本運動器理学療法学会学術大会, Web開催, 2022.9
- 15). 多々良大輔, 中元寺聡, 堤麻梨子, 原田伸哉, 園田康男, 石谷栄一, 加藤浩: 立位体幹伸展動作における膝関節屈曲運動の有無が腰椎骨盤リズムへ与える影響. 第10回日本運動器理学療法学会学術大会, Web開催, 2022.9
- 16). 岡澤和哉, 加藤浩, 藤田努, 奈須勇樹, 濱井敏, 川口謙一, 中島康晴: 変形性膝関節症患者における外部膝関節内反モーメントと膝関節周囲筋の同時収縮との関係. 第10回日本運動器理学療法学会学術大会, Web開催, 2022.9

- 17). 園田昌義, 加藤浩: 下肢力学的エネルギーの流れからみた膝関節伸展制限が歩行立脚期の膝関節に及ぼす影響について. 第 10 回日本運動器理学療法学会大会, Web 開催, 2022.9
- 18). 松田友秋, 加藤浩: 歩行動作の時間的・空間的パラメータが外部膝関節内反モーメント力積に及ぼす影響—重回帰分析での検討—. 第 10 回日本運動器理学療法学会大会, Web 開催, 2022.9
- 19). 野口裕貴, 茅野孝之, 鈴木裕也, 加藤浩: 変形性股関節症患者における人工股関節全置換術前後の歩行時中殿筋表面筋電図周波数特性. 第 10 回日本運動器理学療法学会大会, Web 開催, 2022.9
- 20). 嶋村剛史, 森川大貴, 加藤浩: モーションセンサを用いた起立・着座動作における規則性・調和性評価の試み. 第 10 回日本運動器理学療法学会大会, Web 開催, 2022.9
- 21). 【シンポジウム】加藤浩: 筋骨格モデルシミュレーションを用いた動作の解析. 第 10 回日本運動器理学療法学会大会, Web 開催, 2022.9
- 22). 辺見大剛, 高窪祐弥, 村川美幸, 佐藤寿晃, 石川雅樹, 佐藤美香, 村田宙, 鈴木克彦, 高木理彰: 人工股関節全置換術後患者における先脚の違いによる浴槽側方またぎ動作の解析. (優秀演題) 第 49 回日本股関節学会学術集会, 山形県山形市, 2022.10
- 23). 日野幾恵, 原田幹生, 高原政利, 村成幸: 鏡視下肩腱板断裂術後に発症したばね指患者の特徴. 第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, 神奈川県横浜市, 2022.10
- 24). 新宮恵, 村成幸, 大石隆太, 永井惇, 櫻田香: 術前飲水量と体組成がビーチチェア位前後の血圧動態へ与える影響. 第 49 回日本肩関節学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2022.10
- 25). 宇野智洋, 村成幸, 結城一声, 大石隆太, 鈴木朱美, 高木理彰: ノットレス DAFF 法での鏡視下 Bankart 修復術における関節窩骨欠損. 第 49 回日本肩関節学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2022.10
- 26). 永井惇, 村成幸, 宇野智洋, 大石隆太, 結城一声, 高木理彰: 同一患者における腱板断裂の無症候性側と症候性側身体所見の違い. 第 49 回日本肩関節学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2022.10
- 27). 原田幹生, 澁谷真大, 村成幸: スポーツ選手の身体機能の改善不良に関連する因子についての検討. 第 49 回日本肩関節学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2022.10
- 28). 大石隆太, 星川恭賛, 村成幸, 宇野智洋, 高木理彰: 腱板断裂患者の critical shoulder angle と肩峰骨頭間距離の関係. 第 49 回日本肩関節学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2022.10
- 29). 鈴木真央, 村成幸, 小関匡史, 大石隆太, 永井惇, 新宮恵, 宇野智洋, 結城一声, 高木理彰: 拘縮を伴う腱板断裂には鏡視下腱板修復術のみで良いか? 第 49 回日本肩関節学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2022.10
- 30). 宇野智洋, 丸山真博, 黄漢卿, 劉興, 豊野修二, 結城一声, 鈴木朱美, 佐竹寛史, 高窪祐弥, 村成幸, 高木理彰: 兎陳旧性腱板断裂モデルに対する骨髄血由来の多血小板フィブリンの修復効果. 第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会, 宮崎県宮崎市, 2022.10
- 31). 【リハビリテーションシンポジウム】加藤浩: 股関節症の運動療法に必要な知見. 第 49 回日本股関節学会, 山形県山形市, 2022.10
- 32). 高野圭太, 片桐夏樹, 佐藤孝嗣, 神将文, 工藤大輔, 小関忠樹, 吉田海斗, 田辺茂雄, 辻川将弘, 近藤国嗣, 山口智史: 健常者における小脳経頭蓋直流電気刺激中の皮質脊髄路興奮性と運動制御能力の変化. 日本臨床神経生理学会第 52 回学術大会. 京都府京都市, 2022.11
- 33). 【シンポジウム】工藤大輔, 小関忠樹, 吉田海斗, 高野圭太, 神将文, 仁藤充洋, 田辺茂雄, 山口智史: 律動的経頭蓋直流電気刺激と電気ノイズ刺激の併用が脳と脊髄の同期的神経活動に及ぼす影響. 第 6 回基礎理学療法学会若手研究者ネットワークシンポジウム「若手研究者のクロストーク」. 長野県松本市, 2022.7
- 34). 【シンポジウム】小関忠樹, 工藤大輔, 高野圭太, 神将文, 田辺茂雄, 山口智史: 神経筋電気刺激と経皮的脊髄直流電気刺激の同時刺激が中枢神経活動に及ぼす影響. 第 6 回基礎理学療法学会若手研究者ネットワークシンポジウム「若手研究者のクロストーク」. 長野県松本市, 2022.7

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 加藤浩（大会長）：第10回日本運動器理学療法学会学術大会，Web開催，2022.9
- 2). 鈴木克彦（準備委員）：第10回日本運動器理学療法学会学術大会，Web開催，2022.9

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 高橋俊章：「ケアマネジメントの展開・脳血管疾患に関する事例」。令和3年度介護支援専門員更新研修会講師，山形県山形市，2022.1
- 2). 石川仁：山形県総務部主催令和3年度安全衛生研修会講師，山形県山形市，2022.1
- 3). 石川仁：鶴岡市立荘内看護専門学校非常勤講師，山形県鶴岡市，2021.9～2022.2
- 4). 加藤浩：福島県理学療法士会研修会講師，Web開催，2022.2
- 5). 高橋俊章：「ケアマネジメントの展開・脳血管疾患に関する事例」。令和3年度介護支援専門員実務研修会講師，山形県山形市，2022.2
- 6). 村成幸：山形県立保健医療大学主催 医療従事者講習会講師，2022.2
- 7). 村成幸：医療法人社団丹心会吉岡病院研修会講師，2022.2
- 8). 赤塚清矢：「ケアマネジメントの展開一筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例」。令和3年度介護支援専門員実務研修講師，山形県山形市，2022.2
- 9). 永瀬外希子：令和3年度山形県介護支援専門員研修ファシリテータ，Web開催（山形県山形市），2022.2
- 10). 鈴木栄三郎：「リハビリテーション概論」。山形県立山辺高等学校出張講義，山形県山辺町，2022.2
- 11). 工藤大輔：「こころとからだの理解」。山形県立山辺高等学校出張講義，山形県山辺町，2022.2
- 12). 石川仁：「感染症」「統計学」。済生会山形済生病院院内研修会講師，山形県山形市，2022.3
- 13). 村成幸：「肩肘のスポーツ障害」。令和3年度酒田市白崎資金指導者養成事業 体育・スポーツ指導者養成研修会講師，山形県酒田市，2022.3
- 14). 加藤浩：山形県立天童高等学校出張講義，山形県天童市，2022.5
- 15). 永瀬外希子：学校法人羽黒学園羽黒高等学校模擬授業及び大学進学説明会，山形県鶴岡市，2022.5
- 16). 鈴木克彦：学校法人天真林昌学園酒田南高等学校出張模擬授業，山形県酒田市，2022.6
- 17). 村成幸：「肩の痛み -診断と治療-」。第30回山形県理学療法学会学術大会教育講演，山形県山形市，2022.6
- 18). 赤塚清矢：「健康と生活を支える理学療法」。令和4年度山形県立酒田西高等学校大学等進学説明会，山形県酒田市，2022.6
- 19). 鈴木栄三郎：「健康寿命を延ばしましょう 脳・心臓・腎臓のつながりから考える”運動”のススメ」。令和4年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県山形市，2022.6

- 20). 村成幸：「鏡視下 Bankart 修復術 -術式の変遷と成績-」. 第 32 回東北肩関節研究会, 宮城県仙台市, 2022.7
- 21). 村成幸：山形県立長井高等学校進学説明会, 山形県長井市, 2022.7
- 22). 丹野克子：寒河江市介護支援専門員研修会講師, 山形県寒河江市, 2022.7
- 23). 鈴木栄三郎：宮城県 ADL 評価法 FIM 講習会ベーシックコース講師, Web 開催, 2022.7
- 24). 加藤浩：医療生活協同組合やまがた鶴岡協立リハビリテーション病院研修会講師, 山形県鶴岡市, 2022.8
- 25). 高橋俊章：日本理学療法士会臨床実習指導者講習会講師, 山形県山形市, 2022.8
- 26). 鈴木栄三郎：第 830 回臨床実習指導者講習会 ファシリテーター, 山形県山形市, 2022.8
- 27). 高橋俊章：「健康寿命の延伸」. 国立研究開発法人科学技術振興機構スーパーサイエンスハイスクール事業講師 (山形県立東桜学館高等学校), 山形県東根市, 2022.9
- 28). 高橋俊章：「潜在能力を活用した日常生活の動作支援」. 山形県社会福祉研修センター令和 4 年度リハビリテーション研修会講師, 山形県山形市, 2022.9
- 29). 丹野克子：自立支援を考える. 山形市長寿支援課主催山形市居宅介護支援事業所等研修会講師, オンライン型 Web 配信, 2022.9
- 30). 丹野克子：「多職種連携」. 群馬県理学療法士協会研修会講師, Web 開催, 2022.9
- 31). 村成幸：「成長期のスポーツ障害」. 第 59 回天童東村山地区学校保健大会, 山形県天童市, 2022.10
- 32). 加藤浩：青森県理学療法士会主催特別研修会講師, Web 開催, 2022.10
- 33). 村成幸：「今さら聞けない肩関節診療」. 第 33 回日本臨床スポーツ医学会ランチョンセミナー, 北海道札幌市, 2022.11
- 34). 永瀬外希子：令和 4 年度山形県介護支援専門員専門研修及び更新研修, Web 開催 (山形県山形市), 2022.11
- 35). 工藤大輔：山形県聴覚障がい者情報支援センター第 14 回山形県手話通訳者養成講座, 山形県山形市, 2022.11
- 36). 加藤浩：『生活の良し悪しを決める「使える筋肉」と「使えない筋肉」-筋肉の質を高めれば、あなたの身体はもっと楽に動かせる！』. 令和 4 年度山形県立保健医療大学公開講座, Web 開催, 2022.12
- 37).

② 公的機関等の委員

鈴木克彦

- ・ 第 10 回運動器理学療法学会 準備委員
- ・ 日本理学療法学会 発表演題査読委員
- ・ 東北理学療法学会 論文査読委員
- ・ 山形理学療法学会 論文査読委員

高橋俊章

- ・ 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構，評価員
- ・ 東北理学療法学会大会，演題査読委員
- ・ 一般社団法人山形県理学療法士会，顧問
- ・ 山形理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県福祉人材センター，運営委員
- ・ 山形県高齢者保健福祉推進委員会，委員
- ・ 山形市介護人材確保推進協議会，委員

石川 仁

- ・ Scientific Reports 査読委員
- ・ 日本公衆衛生雑誌，査読委員
- ・ 山形県社会医学系専門医研修プログラム管理委員会，委員
- ・ 寒河江市西村山郡医師会/総合健診センター，人間ドック専門委員

村 成幸

- ・ Journal Orthopaedic Sciences，査読委員
- ・ 日本肩関節学会，代議員
- ・ 日本整形外科学会スポーツ医学会，代議員・学術委員
- ・ 東北肩関節研究会 幹事

加藤浩

- ・ 日本理学療法士協会，運動器認定試験作問部会 部会長
- ・ 日本運動器理学療法学会，副理事長
- ・ 理学療法ジャーナル，編集委員
- ・ 日本基礎理学療法学会学術誌，副編集長
- ・ 日本基礎理学療法学会学術誌，査読委員
- ・ 臨床歩行分析研究会学術雑誌，査読委員
- ・ 東北理学療法学会，査読委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会，代議員・査読委員・東北地域部会副部長・山形県世話人
- ・ 日本保健医療福祉連携教育学会，学術誌査読者
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会教育局教育部，査読委員
- ・ 山形県自立支援型地域ケア会議，助言者
- ・ 山形県ケアプラン点検アドバイザー
- ・ 山形県認知症ケア専門士会，顧問
- ・ 山形県介護支援専門員協会，山形地区支部役員
- ・ 認知症の人と家族の会山形県支部，監事
- ・ 山形市介護認定審査会，委員
- ・ 山形市建築審議会，委員
- ・ 中山町介護認定審査会，委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査会，委員

永瀬外希子

- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山形市障害支援区分判定審査会，委員

室伏祐介

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員

鈴木栄三郎

- ・ 第 20 回日本神経理学療法学術集会，座長
- ・ 第 40 回東北理学療法学術大会，座長
- ・ 第 30 回山形県理学療法学術大会，事務局

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，学術局，機関誌編集部，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，教育局担当理事，事務局部員，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山形保健医療研究，査読委員

工藤大輔

- ・ 日本物理療法合同学術大会 2023，準備委員

V. 外部資金取得

- 1). 加藤浩（研究代表者）：2021～2024 年度科学研究費助成事業基盤研究 C. 「最適な変動的非対称性運動を用いた股関節疾患患者の跛行改善トレーニングの試み」。課題番号 21K11291
- 2). 加藤浩：山形ヘルスサポート協会助成金。「動作の質からみた健康高齢者の左右非対称性歩行に関する研究」。
- 3). 菅原京子，丹野克子（共同研究者）：2022～2024 年度科学研究費助成事業基盤研究 B. 『リモート時代の「地元創成」推進と看護人材教育－「ザ・山形プロジェクト」の挑戦－』。課題番号 22H03417
- 4). 遠藤和子，丹野克子（共同研究者）：2022～2025 年度科学研究費助成事業基盤研究 C. 『高齢腹膜透析患者の地元暮らしを支える看護-介護チームビルディングプログラムの開発』。課題番号 22K11176
- 5). 丹野克子：山形ヘルスサポート協会助成金。「熟練ケアマネジャーにおける要支援認定者の疾患特性への意識の実態－運動器疾患・脳血管疾患・認知症に関する比較－」。
- 6). 鈴木栄三郎（研究代表者）：運動観察とミラーシステムへの tDCS の併用による上肢運動機能回復の促進。（2020～2022 年度）科学研究費助成事業若手研究。課題番号 20K19346
- 7).

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 高橋俊章：日本理学療法士協会東北ブロック協議会功労賞受賞

作業療法学科 (2022年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 内山靖, 藤井浩美, 立石雅子編著. 薬理学・臨床薬理学. 東京都: 医歯薬出版株式会社; 2020. 8-15.
- 2). 森直樹. 重度, 第 3 章 医療領域—肢体不自由/知的・情緒発達障害. 福田恵美子編著. 小児の作業療法 匠の技術. 東京都: 株式会社シービーアール; 2022. 107-157.
- 3). 森直樹. 姿勢調整, 移動運動, 原始反射, 姿勢反射・反応. 福田恵美子編著. 人間発達学第 6 版. 東京都: 株式会社中外医学社; 2022. 154-183.

② 原著論文等・総説

- 1). Kanna Kato, Naoko Matsuda, Miki Takahata, Chika Koseki, Michiyasu Yamaki, Toshiaki Sato. Relationship between occlusal force and endothelial function in community-dwelling elderly women: A pilot study. Clinical and Experimental Dental Research. 2022; 1-6. DOI: doi.org/10.1002/cre2.630
- 2). Kanna Kato, Kanako Sato, Kyoka Chiba, Chika Koseki, Toshiaki Sato: Characteristics of Three Oral Functions in Young and Older Females—A Pilot Study. Physical & Occupational Therapy in Geriatrics, 2022. <https://doi.org/10.1080/02703181.2022.2055251>
- 3). Fugen Oto, Naoko Matsuda, Kaori Ito, Atsuko Morikawa, and Hiromi Fujii. : The Utility of an Occupational Therapy Intervention Using Information and Communication Technology During The COVID-19 Infection: An Intervention Report of a University Student with Autism Spectrum Disorder. Ann Physiother Occup Ther, 2022; 5 (3): 1-8. doi: 10.23880/aphot-16000238
- 4). Youki Teraoka, Keisuke Hanada, Shinya Iki, Takuya Kawaguchi, Kayoko Yokoi, Hiromi Fujii, Kaori Inoue, Kazumi Hirayama: Dystonia-Like Movement Disorders Ameliorated by Shear Force and Pressure Stimulation - A Case Report of Small Infarction in the Left Posterolateral Thalamus. Intern Med. 2022 Aug 20. doi: 10.2169/internalmedicine.9543-22. Online ahead of print.
- 5). Yumi Suzuki, Hiromi Fujii, Emiko Fukuda. Examining the Process of Visual Cues during Dressing Movements in Patients with Hemiplegia: A Cross-Sectional Pilot Study. Ann Physiother Occup Ther. 2022; 5(2): <https://doi.org/10.23880/aphot-16000229>
- 6). Atsuko Suzuki-Urayama, Yui Takahashi, Mitsuhiro Nito, Katsuhiko Suzuki, Hiromi Fujii: Kinetics of Visual Axis and Pupil Diameter during Caregiver-assisted Eating. Asian Journal of Occupational Therapy. 2022; 18(1): 65-70. <https://doi.org/10.11596/asiajot.18.65>
- 7). Kaori Ito, Naoko Matsuda, Shina Morikawa, Kaito Yoshida, Atsuko Morikawa, Hiromi Fujii: Effects of Occupational Therapy on Standing Trouser-Wearing Motion in Children with Autism Spectrum Disorder. Ann Physiother Occup Ther. 2022; 5 (1): <https://doi.org/10.23880/aphot-16000226>
- 8). Mitsuhiro Nito, Makiko Nakai, Yui Takahashi, Yumi Suzuki, Shunji Sasaki, Kazumi Hirayama, Hiromi Fujii: Relations between Visual Axis and Upper Extremity Motion during Eating In Healthy People: Correspondence of Eye Movement Pattern and Velocity Curve. Ann Physiother Occup Ther. 2022; 5 (1): <https://doi.org/10.23880/aphot-16000222>
- 9). Hiroki Takeda, Yuji Takeda, Naoko Matsuda, Kaori Ito, Hiroshi Sasahara, Sunao Takemura, Yuki Saito, Noboru Chiba, Hiromi Fujii: Characteristics of Sit-to-Stand from a Western-Style Toilet When Putting on Pants in Patients with Hemiplegia Who Are Toilet Independent: A Preliminary Study. Ann Physiother Occup Ther. 2022; 5(1): <https://doi.org/10.23880/aphot-16000220>
- 10). Satoru Gima, Naoko Matsuda, Kaori Ito, Shina Morikawa, Rie Naniwa-Kojyo, Atsuko Morikawa, Hiromi Fujii: Occupational Therapy with the Marine Program: Improving Self-Efficacy and Social Life Skills

of Children with Neurodevelopmental Disorders. *Ann Physiother Occup Ther.* 2022; 5(1):
<https://doi.org/10.23880/aphot-16000218>

- 11). Shinohara M, Yokoi K, Hirayama K, Kanno S, Hosokai Y, Nishio Y, Ishioka T, Otsuki M, Takeda A, Baba T, Aoki M, Hasegawa T, Kikuchi A, Narita W, Mori E, Suzuki K. Mirror writing and cortical hypometabolism in Parkinson's disease. *PLoS One.* 2022; 17: e0279007
- 12). Noboru Chiba, Tadayoshi Minamisawa: Lower Limb Kinematic coordination during Running Motion of Stroke Patient: A Single Case Study, *J. Funct. Morphol. Kinesiol.* 2022; 7(1):6. doi: 10.3390/jfkm7010006.
- 13). Kawakatsu Y, Yokoi K, Tanno K, Eakman AM, Hirayama K. Development of the Japanese Version of the Engagement in Meaningful Activities Survey. *OTJR (Thorofare NJ)*, 2022; 42(3): 209-218.
- 14). 佐藤麻人, 千葉登, 大通早百合, 岩井章洋, 佐藤寿晃: 急性期脳梗塞患者における自宅退院の可否に関する因子の検討. *山形県作業療法士会誌.* 2022; 20(1): 14-19.
- 15). 高畑未樹, 由利拓真, 土屋公実子, 小関匡史, 村成幸, 藤井浩美, 佐藤寿晃: 肩腱板断裂者によるさくらんぼ収穫作業中に作業効率の評価. *山形県作業療法士会誌.* 2022; 20(1): 8-41.
- 16). 加藤緩奈, 松田直子, 高畑未樹, 小関千賀, 佐藤寿晃: 地域在住高齢女性の口腔機能は健康関連QOLに影響するか?. *形態・機能.* 2022; 20(2): 1-7.
- 17). 外川佑, 岩城直幸, 山崎佳与, 崎村陽子. 交通心理学的なコーチングを用いたセカンドオピニオンの脳卒中後症例の運転再開経験. *作業療法.* 2022; 41(3): 372-379.
- 18). 外川佑. ドライビングシミュレータを用いたUSN軽度例のリスク検出-高次脳機能障害者の自動車運転-. *高次脳機能研究.* 2022; 42(3): 40-45.
- 19). 外川佑. 【作業療法分野における自動車運転に関する教育】作業療法における運転リハビリテーションに関する学部・大学院・リカレント教育. *日本安全運転医療学会誌.* 2022; 2(1): 14-18.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Asato Sato, Akihiro Iwai, Sayuri Diitsu, Noboru Chiba, Toshiaki Sato. Impact of patient characteristics at admission on discharge destination for patients with acute stroke in an acute hospital in a rural city in Japan. 18th WFOT CONGRESS 2022, Paris, France (Web), 2022 Aug
- 2). Aaron M. Eakman, Yuki Kawakatsu, Miki Takahata, Daisuke Kudo, Syuhei Muraoka, Shinji Satake, Toshiaki Sato. Sleep in Nursing, Occupational and Physical Therapy Students in Japan: Implications for Occupational Therapy Practice. 2022 Society for the Study of Occupation: USA Research Conference, San Diego, USA, 2022.10

B) 国内学会・研究会など

- 1). 菊池昭夫, 米田誠, 長谷川隆文, 松永晶子, 井川正道, 中村貴彬, 江面道典, 馬場徹, 菅野直人, 石山駿, 中本安成, 武田篤, 青木正志: 多系統萎縮症における血清抗 N 末端 α -エノラーゼ抗体の検討. 第 16 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, ハイブリッド開催 (東京都港区), 2022.7
- 2). 石山駿, 長谷川隆文, 小林潤平, 菅野直人, 吉田隼, 中村貴彬, 江面道典, 菊池昭夫, 武田篤, 青木正志: α -シヌクレイン線維に対する膜結合型受容体の包括的スクリーニングと同定. 第 16 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, ハイブリッド開催 (東京都港区), 2022.7
- 3). 大戸普賢, 伊藤香織, 松田直子, 森川敦子, 藤井浩美: 不登校児に対する訪問作業療法による日常生活活動の変化. 第 56 回日本作業療法学会, 京都府京都市, 2022.9

- 4). 外川佑, 那須識徳, 生田純一: 右大脳半球損傷患者の実車運転中の一時停止場面における右左折での視線動態-unmatched case control study による運転可否間の比較-. 第 56 回日本作業療法学会, 京都府京都市, 2022.9
- 5). 生田純一, 那須識徳, 外川佑, 川間健之介: Rash 分析に基づく脳血管障害者の運転行動の難易度に関する研究. 第 56 回日本作業療法学会, 京都府京都市, 2022.9
- 6). 本間健太, 穂満稔里, 外川佑: 脳卒中患者における, 抑うつ症状と意味のある作業の満足度, 自己効力感との関連. 第 56 回日本作業療法学会, 京都府京都市, 2022.9
- 7). 辺見大剛, 高窪祐弥, 村川美幸, 佐藤寿晃, 石川雅樹, 佐藤美香, 村田宙, 鈴木克彦, 高木理彰: 人工股関節全置換術後患者における先脚の違いによる浴槽側方またぎ動作の解析. 第 49 回日本股関節学会学術集会, 山形県山形市, 2022.10
- 8). 佐藤麻人, 大通早百合, 守一彦, 千葉登, 佐藤寿晃: 急性期脳梗塞患者における退院時 Barthel Index に関する因子の検討. 第 29 回山形県作業療法学会, Web 開催, 2022.10
- 9). 佐藤寿晃, 川勝祐貴, 高畑未樹, 佐竹真次: 医療系大学生のクロノタイプによる睡眠, 精神および生活状況の特徴. 第 29 回山形県作業療法学会, Web 開催, 2022.10
- 10). 田代学, 平岡宏太良, 富田尚希, 石木愛子, 小林良太, 四月朔日聖一, メスフィン・ベリフ, 武田和子, 草場美津江, 菊池昭夫, 渡部浩司, 麦倉俊司, 古川勝敏, 加藤隆司, 石井賢二, 川勝忍, 原田龍一, 古本祥三, 岡村信行: 認知症疾患の層別化における[18F]SMBT-1 の有用性の検討プロジェクトの経過報告 2022. 第 41 回日本認知症学会学術集会, ハイブリッド開催 (東京都千代田区), 2022.11
- 11). 渋間勇人, 青木倉揚, 松内祥子, 三條右京, 森直樹, 大河内真也, 色川俊也, 小川浩正, 赤羽和博, 黒澤一: NICU に入院する新生児の陥没呼吸の臨床像. 第 32 回日本呼吸ケアリハビリテーション学会, ハイブリッド開催 (千葉県千葉市), 2022.11
- 12). 渋間勇人, 松内祥子, 青木倉揚, 赤羽和博, 森直樹: 在宅酸素療法使用下で保育園に通園した超低出生体重児の一例~NICU からのフォローアップ~. 第 2 回日本小児リハビリテーション医学会学術集会, ハイブリッド開催 (東京都板橋区), 2022.11
- 13). 菊池昭夫: 【シンポジウム】パーキンソン病の嚥下障害. 第 46 回日本高次脳機能障害学会学術総会, 山形県山形市, 2022.12
- 14). 外川佑: 【シンポジウム】軽度の半側空間無視症例における運動特徴-高次脳機能障害者の自動車運転: 運転行動上の特徴-. 第 46 回日本高次脳機能障害学会, 山形県山形市, 2022.12
- 15). 森松千夏, 小野浩, 橋本竜之介, 外川佑: Driving Simulator : DS 評価で両眼瞼下垂が偶然判明した 1 症例. 第 6 回日本安全運転医療学会, 福岡県北九州市, 2022.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 菊池昭夫 (副会長) : 第 46 回日本高次脳機能障害学会学術総会, 山形県山形市, 2022.12
- 2). 外川佑 (座長) : 第 46 回日本高次脳機能障害学会シンポジウム, 山形県山形市, 2022.12
- 3). 森直樹: 荘内銀行ふるさと創造基金講演会主催, Web 開催, 2022.8, 11

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 千葉登：山形能力開発促進センター（ポリテクセンター山形）講師，山形県山形市，2022.2,8
- 2). 佐藤寿晃：令和4年度山形県介護支援専門員研修専門研修講師，Web開催，2022.5
- 3). 佐藤寿晃：「日本と世界の作業療法の動向」，日本作業療法士協会 現職者共通研修講師，Web開催，2022.6
- 4). 森直樹：社会福祉法人高島仏教昭和会なかよしこども園講演会講師，山形県高島町，2022.6
- 5). 森直樹：社会福祉法人山形市社会福祉事業団こまくさ学園保護者研修会講師，山形県山形市，2022.6
- 6). 佐藤寿晃：日本作業療法協会 臨床実習指導者講習会講師，Web開催，2022.7, 9, 11
- 7). 鈴木由美：日本作業療法協会 臨床実習指導者講習会講師，Web開催，2022. 7, 9, 11
- 8). 外川佑：九州作業療法学会教育講演講師，Web開催，2022.6
- 9). 井上香：学校法人権野学園米沢中央高等学校「模擬授業」講師，山形県米沢市，2022.6
- 10). 井上香：山形県作業療法士会臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2022.7,9,11
- 11). 佐藤寿晃：令和4年度山形県介護支援専門員研修講師，Web開催，2022.8
- 12). 菊池昭夫：知っておきたいパーキンソン病の症状，令和4年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県山形市，2022.8
- 13). 外川佑：運転と作業療法研究会応用研修会講師，Web開催，2022.8
- 14). 外川佑：和歌山県作業療法士会令和4年度自動車運転支援と移動推進委員会主催研修会講師，Web開催，2022.8
- 15). 井上香：介護労働安定センター山形支所 ケア・サポート講習（バリアフリーリフォーム科）講師，山形県山形市，2022.8, 9
- 16). 佐藤寿晃：国立研究開発法人科学技術振興機構スーパーサイエンスハイスクール事業講師（山形県立東桜学館高等学校），山形県東根市，2022.9
- 17). 菊池昭夫：パーキンソン病の最新治療，石巻薬剤師会学術講演会，宮城県石巻市，2022.9
- 18). 森直樹：山形県立酒田特別支援学校研修会講師，Web開催，2022.9
- 19). 外川佑：熊本保健科学大学同窓会学術研修会講師，Web開催，2022.9
- 20). 森直樹：最上地区私立幼稚園教育研究会講師，2022.10
- 21). 森直樹：寒河江市立保育園研修会講師，山形県寒河江市，2022.10
- 22). 外川佑：リハテックリンクス株式会社 LIVE セミナー講師 基礎から応用まで学ぶ自動車運転と地域移動の作業療法：ドライビングシミュレーターによる評価と介入，Web開催，2022.10
- 23). 佐藤寿晃：公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会いきいき健康運動塾講師，2022.11
- 24). 森直樹：山形市立第八小学校校内研修会講師，山形県山形市，2022.11
- 25). 森直樹：寒河江市立寒河江小学校校内教育相談研修会講師，Web開催，2022.12

② 公的機関等の委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 一般社団法人山形県作業療法士会，理事

藤井浩美

- ・ Asian Journal of Occupational Therapy，査読委員
- ・ 独立行政法人 大学改革・学位授与機構，学位審査専門委員

八巻通安

- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

菊池昭夫

- ・ 日本神経学会，代議員
- ・ 日本パーキンソン病・運動障害疾患学会 (MDSJ)，評議員

森 直樹

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 文部科学省「外部専門家派遣事業」山形県運営委員会，委員
- ・ 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会編集委員会，委員
- ・ 日本感覚統合学会，社会貢献部委員
- ・ 山形県作業療法士学会，査読者
- ・ 山形県障害区分認定審議会，委員

千葉 登

- ・ 日本作業療法士協会 学術誌「作業療法」，第二査読員
- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会，認定中級障害者スポーツ指導員
- ・ 財団法人日本陸上競技連盟，公認ジュニアコーチ
- ・ 財団法人日本体育協会，公認陸上競技指導員
- ・ NPO 法人障がい者スポーツクラブ，理事

- ・ 山形県作業療法士会，会紙編集部 部長
- ・ 山形県作業療法士会，学会査読委員
- ・ 山形県社会福祉協議会運営適正化委員会，選考委員会委員

鈴木由美

- ・ 日本作業療法士協会，教育部部員
- ・ 日本作業療法学会，査読委員
- ・ 山形県作業療法学会，査読委員
- ・ 北海道作業療法士会，査読委員

外川佑

- ・ 日本安全運転医療学会，幹事世話人
- ・ 日本作業療法士協会，学術誌査読委員
- ・ 日本作業療法学会，学会演題審査委員

佐々木学

- ・ 日本作業療法士協会，学術部部員
- ・ 第29回山形県作業療法学会，学会演題査読委員

井上 香

- ・ 山形県作業療法士会，教育部 部長
- ・ 山形県作業療法士会，認知症推進委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員
- ・ 山形県保健医療推進協議会，委員
- ・ 第24回訪問リハ協会学術大会 in 山形，常任実行委員

川勝祐貴

- ・ 日本作業科学研究会，研究推進班委員
- ・ 山形県作業療法士会，財務部長，学会査読委員

V. 外部資金取得

- 1). 菊池昭夫（研究代表者）：2020～2022 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「モノアミン酸化酵素 B の画像化とその臨床応用」。課題番号 20K07879
- 2). 千葉登（研究代表者）：2018～2022 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「食事動作にはどの程度の上肢の関節可動域が必要か？関節制限モデルを用いた検討」。課題番号 18K10750
- 3). 鈴木由美（研究代表者）：2021～2022 年度科学研究費助成事業若手研究。「非利き手における書字能力獲得のための訓練方法の検討」。課題番号 21K17494
- 4). 外川佑（研究代表者）：2018～2022 年度科学研究費助成事業若手研究。「眼球運動計測をリンクさせた軽度半側空間無視症例の自動車運転訓練シミュレータ開発」。課題番号 18K17771
- 5). 外川佑（研究代表者）：2021～2025 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「リモート実車評価システムと患者教育・療法士育成プラットフォームの構築」。課題番号 21K12790

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 南雲直二，原田孝，鈴木英二，近藤敏，山田実，島田裕之，木村美子，永井将太，横山仁志，山田深，道木恭子，杉山統哉，渡邊良太，武田正則，田中創，河野健一，井上靖悟，加藤貴志，外川佑：【コラム】「総合リハビリテーション賞」受賞者の今。総合リハビリテーション 2022；50(6)：565-783。